

令和4年度第2回牧之原市地域公共交通会議 次第

日 時 令和4年12月19日（月） 午後1時30分～

会 場 牧之原市役所就業改善センター 3階研修室

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 令和5年度の運行に関する事項

① 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について・・・承認

- ・運行状況（資料1）
- ・地域間幹線系統事業評価（資料2）

② 自主運行バス路線等の運行について・・・承認

- ・生活交通確保計画案（資料3）
 - ア 自主運行バス
 - ・運行状況（資料4）
 - イ デマンド乗合タクシー、バス
 - ・利用状況（資料5）

③ じとうがた号の現状、本格運行への検討（資料6）・・・報告

(2) 牧之原市地域公共交通計画の策定について・・・協議

- ① 評価改善部会の協議結果報告（資料8）
- ② 牧之原市地域公共交通計画の策定について（資料7）

4 その他

- ・デマンド乗合タクシーの市内全域導入について（新聞記事）

5 閉 会

委員名簿

職 名	氏 名	備考
牧之原市 副市長	大石 勝彦	
地区長会	小粥 秀明	欠席
牧之原市消費者協会 会長	杉林 宣子	
牧之原市商工会 副会長	水野 悦裕	
(一社)まきのはら活性化センター センター長	中山 史一	
牧之原市社会福祉協議会 事務局長	柴 直子	欠席
牧之原市新交通検討会議 委員	鈴木 弘美	
公募市民	増田 知志	
公募市民	野澤 義典	
中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官	原田 光一郎	
静岡県 交通基盤部都市局 地域交通課 課長	平野 隆広	欠席
主任	長田 清孝	代理
しずてつジャストライン(株) 運行企画部長兼輸送計画室長	藁科 孝佳	
東海タクシー(株) 代表取締役	大塚 弘子	欠席
事務長	杉本 千壽子	代理
御前崎タクシー(株)(梅田交通グループ) 代表取締役	古知 愛一郎	欠席
	清水 恵子	代理
一般社団法人静岡県バス協会 専務理事	堀内 哲郎	欠席
ジャストライン労働組合 書記長	都築 康彰	欠席
静岡県 島田土木事務所 工事第3課 課長	小菅 一郎	欠席
牧之原市 建設部長	桑田 浩之	
静岡県警察本部 牧之原警察署 交通課長	山内 昌	
NPO法人 ひと育て・モノづくり・まちづくり達人ネットワーク理事長	伊豆原 浩二	
牧之原市 企画政策部長	辻村 浩之	
牧之原市 教育文化部長	内山 卓也	
牧之原市 福祉こども部長	河原崎 貞行	欠席
社会福祉課長	横山 和久	代理
牧之原市 健康推進部長	鈴木 郁美	(新)
牧之原市 産業経済部長	田形 正典	

事務局

地域振興課 課長	小塚 康道
地域振興課 空港交通係 係長	増田 隆助
総括主任	西原 直樹

議事 (1) - ①地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について

市民の通勤、通院、買い物などの日常生活に必要な交通手段を確保するため、バス路線を運行することについて、承認を求める。

【市の方針】

下記路線は、当市とJR駅を結ぶ重要な路線であるため、運行事業者、関係市町と連携し利用促進を図り、運行に欠損が生じた場合、運行事業者と関係市町において協議し、欠損額を補助することで、路線維持を図る。

路線名	起点	経過地	終点	関係市町
島田静波線 (島田駅系統)	島田駅前		静波海岸入口	島田市、吉田町、 牧之原市
島田静波線 (島田市立総合医療センター系統)	島田市立総合医療センター	島田駅前	静波海岸入口	島田市、吉田町、 牧之原市
利用が多い停留所	島田市立総合医療センター、島田駅、島田七丁目、色尾、片岡北、吉田中学校入口			
藤枝相良線	藤枝駅南口	静波海岸入口	相良営業所	藤枝市、焼津市、 吉田町、牧之原市
利用が多い停留所	藤枝駅、清流館高校入口、吉田町役場、榛原総合病院、相良本通			

各路線への補助金 (令和5年見込)

(千円)

	藤枝相良線	島田静波線		計
		病院系統	島田駅系統	
藤枝市	3,512			3,512
焼津市	3,025			3,025
島田市		6,916	889	7,805
吉田町	4,682	4,610	753	10,045
牧之原市	14,678	3,011	492	18,181
計	25,897	14,537	2,134	42,568

議 事

(1) 令和5年度の運行に関する事項

- ① 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出
路線の運行について

運行状況

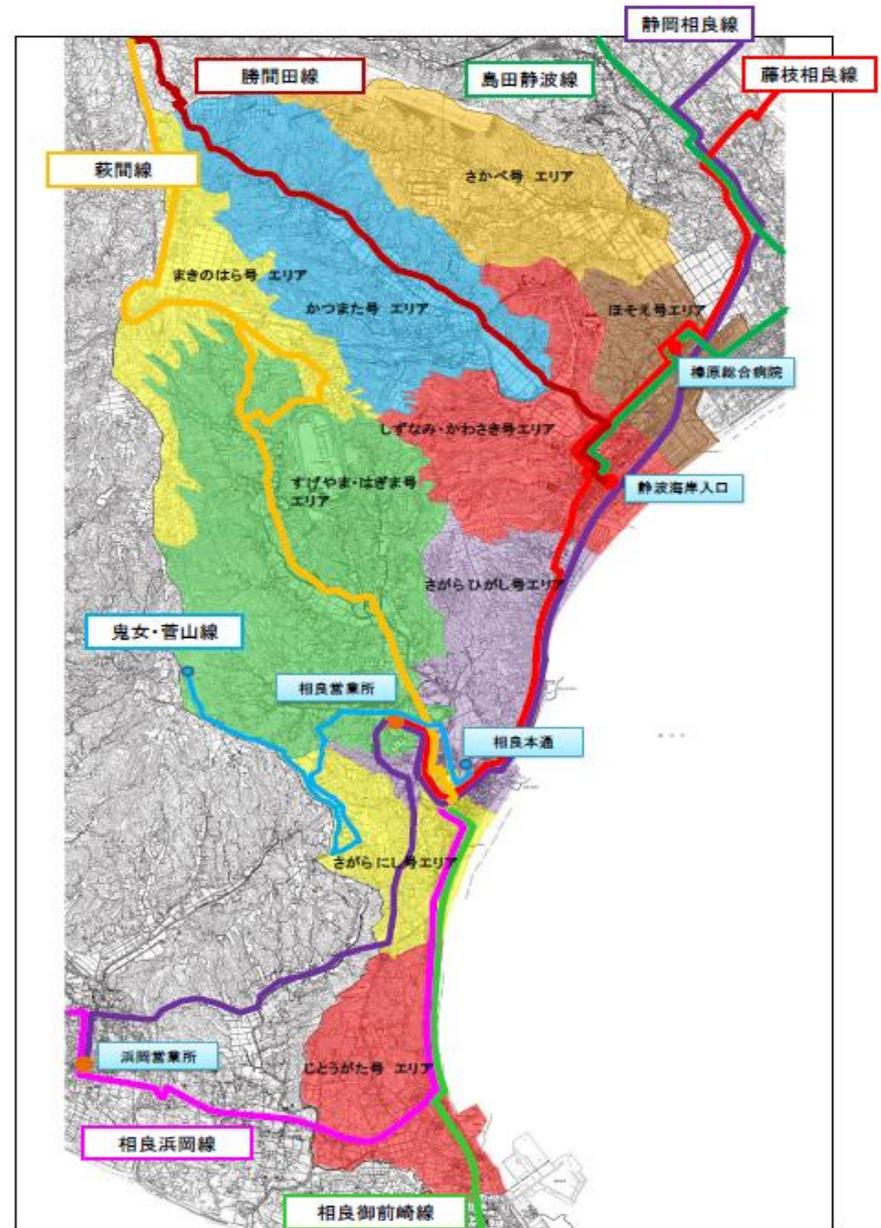
路線図

【乗合バス路線】

- 静岡相良線（紫）
- 藤枝相良線（赤）
- 島田静波線（緑）

【自主運行バス路線】

- 萩間線（黄）
- 勝間田線（茶）
- 鬼女・菅山線（青）
- 相良御前崎線（黄緑）
- 相良浜岡線（桃）



乗合バス(国庫補助路線)

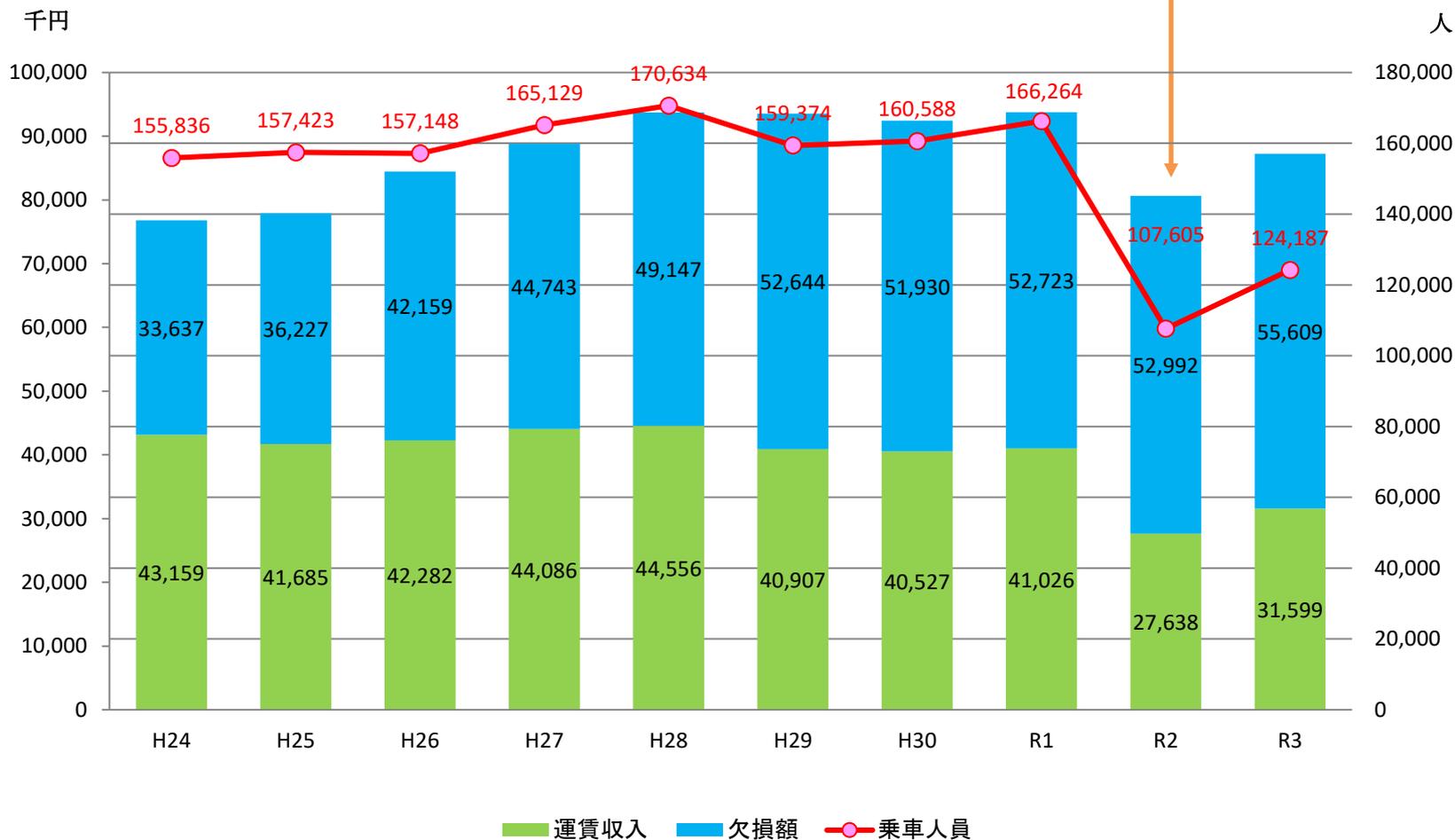
路線名	起点	終点	経路市町(距離比率)
島田静波線	島田駅 (島田市立総合医療センター)	静波海岸入口	島田市(39.9%) 吉田町(37.8%) 牧之原市(22.3%)
藤枝相良線	藤枝駅南口	相良営業所	藤枝市(13.56%) 焼津市(11.68%) 吉田町(18.08%) 牧之原市(56.68%)

路線名	1日便数 ()は休日	乗車人数/日 (R4OD調査)	利用客中の 小学生割合	主な乗換拠点・バス停
島田静波線	35(14)	445	1%	【拠点】島田駅、静波海岸入口、榛原総合病院、吉田IC入口、井口塚 【バス停】色尾、本通3丁目、保健福祉センター、島田市立総合医療センター
藤枝相良線	30(20)	382	0.2%	【拠点】藤枝駅、静波海岸入口、榛原総合病院、相良営業所 【バス停】富士見橋、宗高新町、東名大井川

【島田静波線】

運行経費と乗車人員

新型コロナウイルス感染症拡大による利用者の減少、運行本数の減便



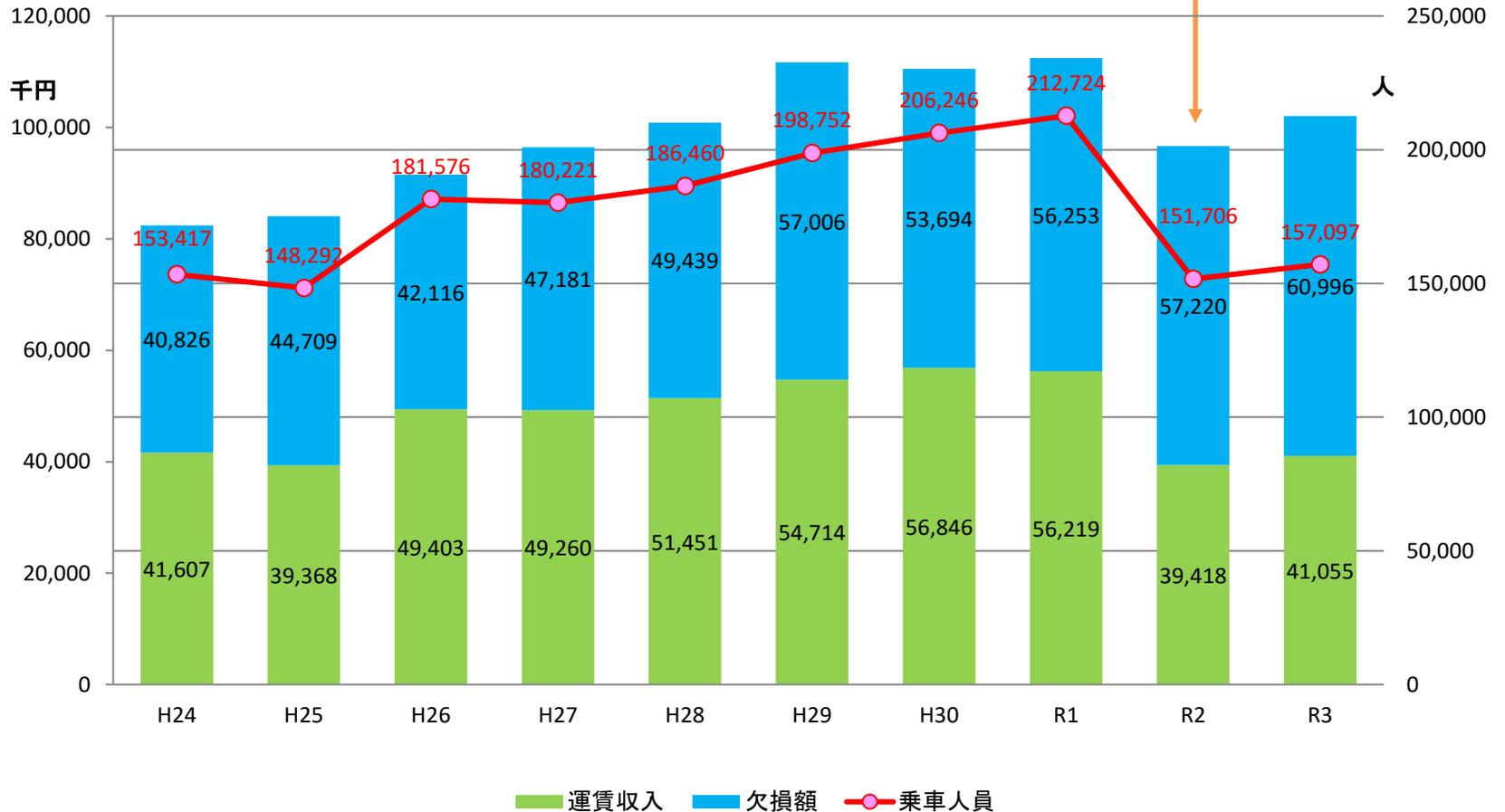
【路線の特性】

- 令和3年度は、124,187人/年の利用があった。
- 利用者の多くは島田市を目的地としている。
- 利用者の多い停留所は、島田市は島田駅、吉田町は片岡北吉田特別支援学校、牧之原市は榛原総合病院
- 島田駅の利用が最も多い。島田七丁目、島田市総合医療センターの順となっている。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前年度比利用者数35%減少し、令和3年度は回復傾向であったが、新型コロナウイルス感染症発生前の利用者数には戻れていない。

【藤枝相良線】

新型コロナウイルス感染症拡大による利用者の減少、運行本数の減便

運行経費と乗車人員



【路線の特性】

- 令和3年度は、157,097人/年の利用があった。
- 利用者の半分以上は藤枝市を目的地としている。
- 利用が多い停留所として、藤枝市は藤枝駅、焼津市は清流館高校、吉田町は吉田町役場、牧之原市は榛原総合病院
- 藤枝駅の利用が最も多い。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は前年度比利用者数34%減少し、令和3年度は回復傾向であったが、新型コロナウイルス感染症発生前の利用者数には戻れていない。

協調補助について(見込)

令和5年度運行分(R4.10～R5.9)

(千円)

	藤枝相良線	島田静波線			計
		病院系統(R4.10)	病院系統(R4.11～)	島田駅系統	
藤枝市	3,512 (13.56%)				3,512
焼津市	3,025 (11.68%)				3,025
島田市		531 (47.30%)	6,385 (47.60%)	889 (41.67%)	7,805
吉田町	4,682 (18.08%)	358 (31.90%)	4,252 (31.70%)	753 (35.29%)	10,045
牧之原市	14,678 (56.68%)	234 (20.80%)	2,777 (20.70%)	492 (23.04%)	18,181
計	25,897 (100%)	1,123 (100%)	13,414 (100%)	2,134 (100%)	42,568

市内を走る乗合バスで国県の補助金の交付を受けても、欠損が生じている路線について、関係する市町で補助しなければ、路線を維持することが難しい状況にある。

⇒令和元年度運行分から補助

バス路線運行への市の考え

- ◆JR駅がない当市にとって、市内を走るバス路線については、重要な移動手段であり、路線を維持させていくことが重要である。
- ◆島田静波線、藤枝相良線は、JR駅に接続する重要な路線であり、関係市町と協調して路線を維持していきたい。
- ◆新型コロナウイルス感染症発生前は少しずつ利用者が増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少しているため、利用者の回復に向け、引き続き利用促進を図る。

議 事

(1) 令和5年度の運行に関する事項

- ① 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出
路線の運行について

地域間幹線系統事業評価関係

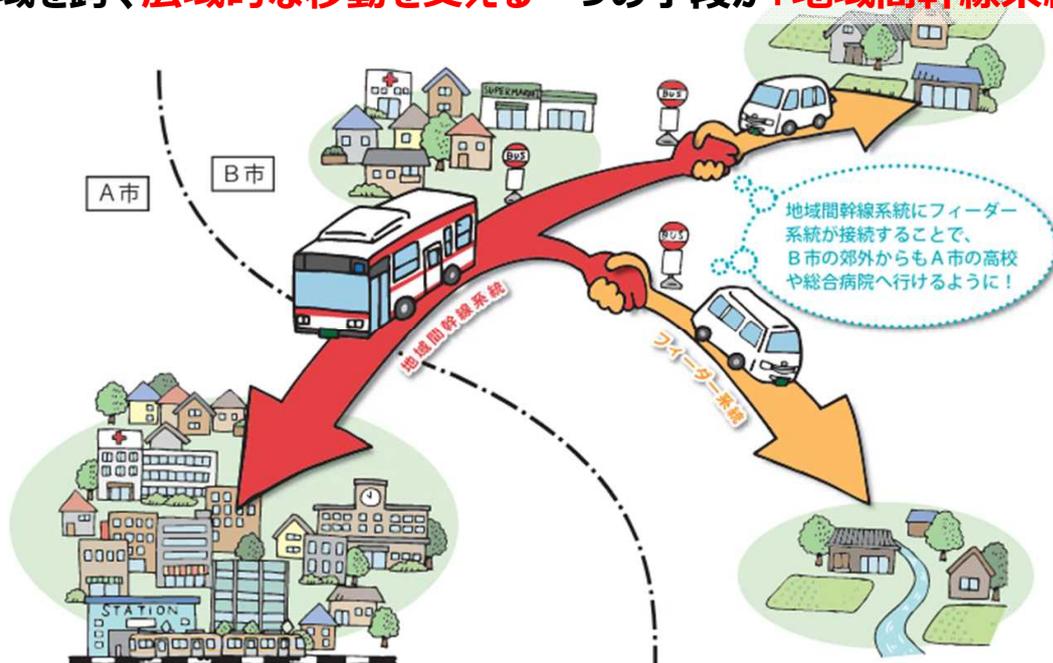
令和4年度 地域間幹線系統に関する事業評価

静岡県交通基盤部都市局地域交通課

富国有徳の理想郷－しずおか
ふじのくに

地域間幹線系統とは

日常生活における通勤、通学、通院の流動実態等から、
結びつきの強い市町の組み合わせを交通圏として設定。(出典：中部運輸局「中部の交通圏」)
圏内や圏域を跨ぐ広域的な移動を支える一つの手段が「地域間幹線系統」です。

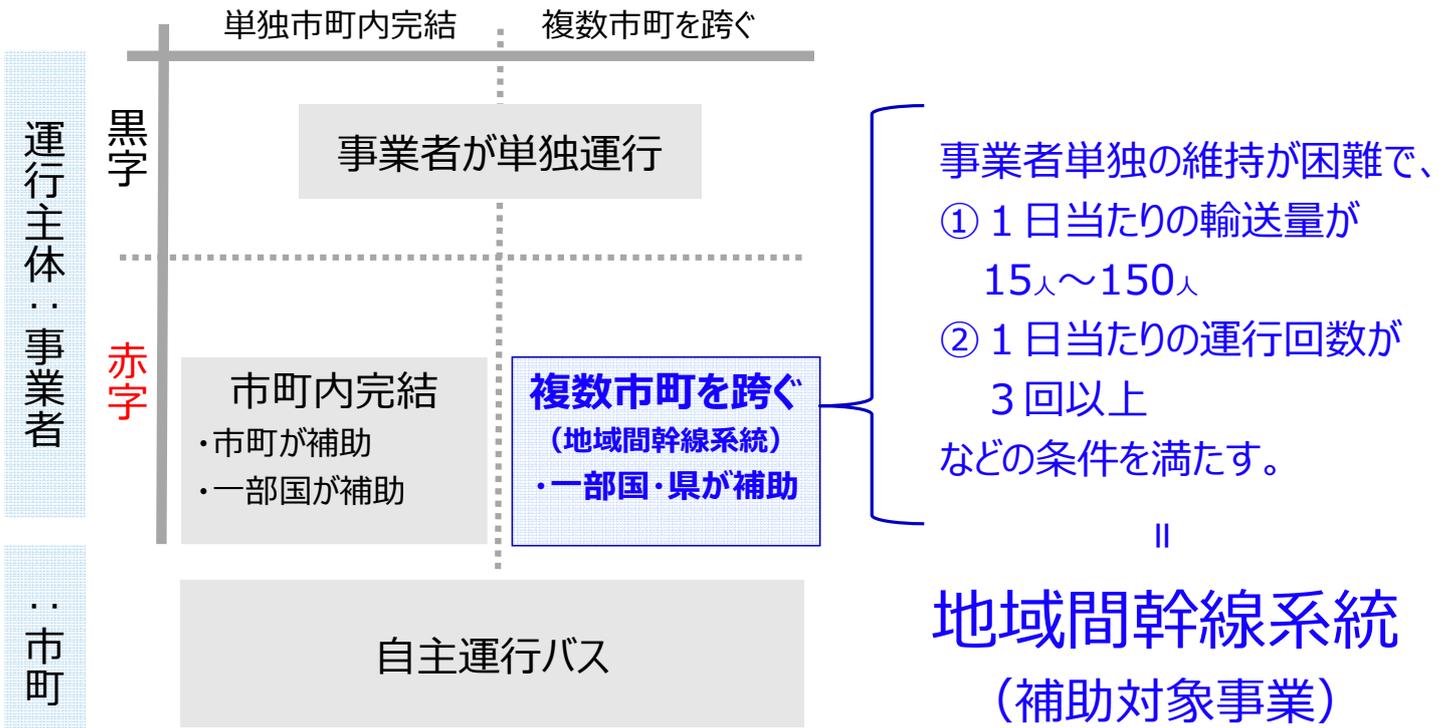


出典：地域間幹線バスが地域で役立つようにするために(監修：中部運輸局)

富国有徳の理想郷－しずおか
ふじのくに

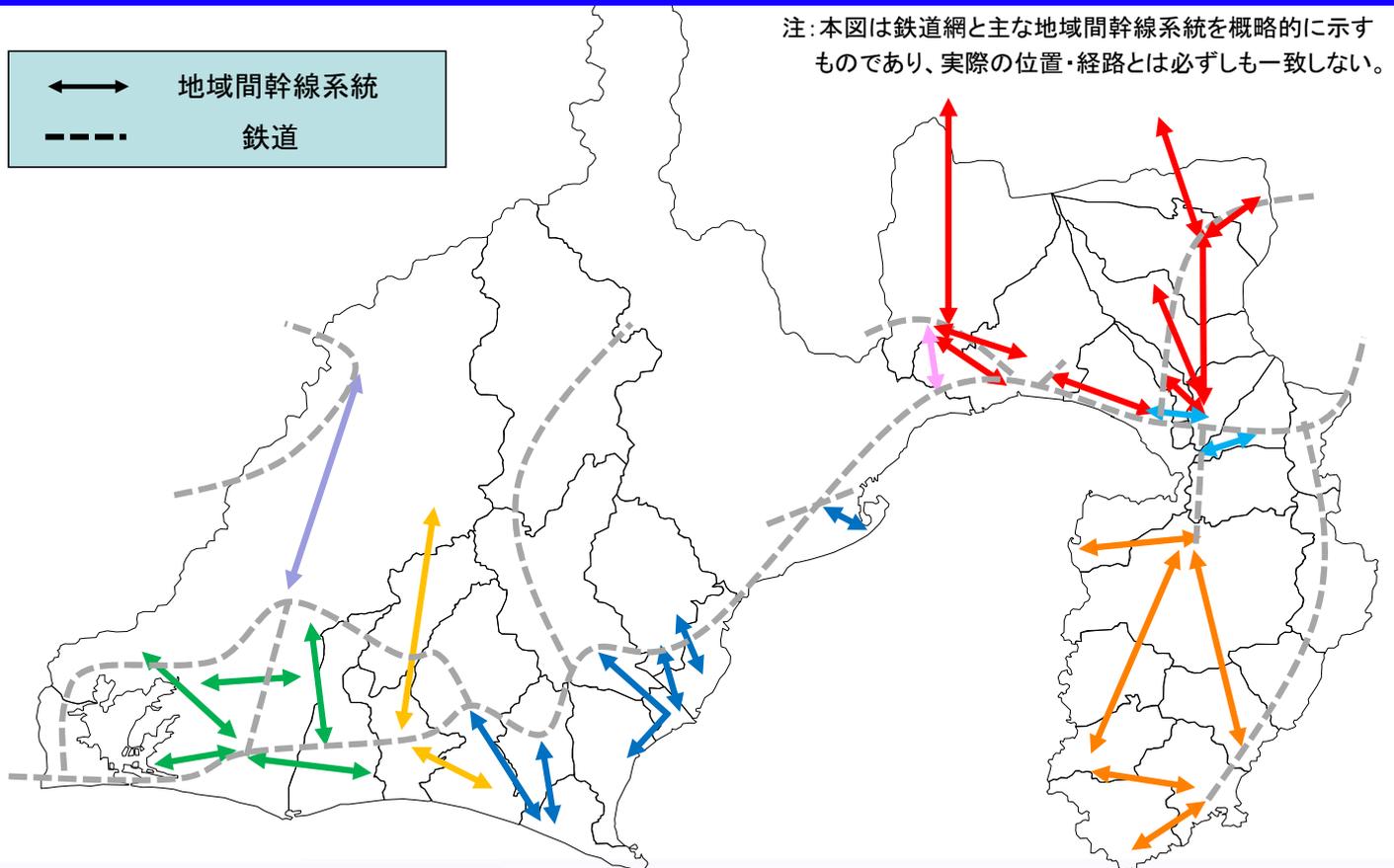
地域間幹線系統に係る国・県の補助対象事業

収支から見る乗合バス事業の全体像と幹線系統の位置付け



富国有徳の理想郷 - しずおか
ふじのくに

県内の地域間幹線系統(概略図)



富国有徳の美しい“ふじのくに”
静岡県

地域間幹線系統の評価(なぜ評価を行うのか)

- 補助対象事業が適切に行われているか確認する
- 評価結果を分析し、事業改善に繋げる
- 補助対象事業をより効果的、効率的に実施するため

(参考) 事業評価実施の根拠

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱 第3条

5 協議会※は、補助対象事業ごとに補助対象事業について評価を行い、その結果について地方運輸局又は地方航空局の長に報告しなければならない。

※本県においては静岡県生活交通確保対策協議会を指す。

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

4

静岡県の地域間幹線系統評価基準

次の項目を点数化し、合計点をA・B・Cで評価

項目	評価する内容	評価
①運行回数	計画値に対する実績値	計画数以上：3点 計画数未満：0点
②収支率	実績値	30%未満：0点（5%毎に3点加算） 55%以上：18点（満点）
③乗車人員	計画値に対する実績値	5%超：6点、△5%以上5%未満：3点 △5%超：0点
④ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能拠点数	鉄道駅及びバスターミナルでの結節：1箇所2点 その他のバス停での結節：1箇所1点
⑤広域移動状況	市町を跨いで移動する人の割合	5%未満：0点（5%毎に5点加算） 20%以上：20点（満点）
⑥キロ当たり経費	国が示す標準単価との比較	単価以上：0点（△5%毎に5点加算） △15%超：12点
合計		A評価：52～79点 B評価：26～51点 C評価：0～25点

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

5

	A評価	B評価	C評価	系統数
山梨交通	0	1	0	1
秋葉バスサービス	4	0	0	4
遠州鉄道	8	12	2	22
しずてつジャストライン	3	8	0	11
富士急モビリティ	3	1	0	4
富士急バス	1	1	0	2
富士急静岡バス	4	0	0	4
富士急シティバス	3	4	0	7
伊豆箱根バス	2	1	0	3
東海バス	2	4	0	6
水窪タクシー	0	1	0	1
合計	30	33	2	65

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

6

評価結果内訳(昨年度との比較)

昨年度に比べ、14系統の評価が向上 (平均点は5.2点増加)

事業者名	系統名	R3	R4	比較	事業者名	系統名	R3	R4	比較	事業者名	系統名	R3	R4	比較
1 山梨交通	富士宮駅～イオン、長山台～護国病院	B	B	-	23	奥山線	B	A	○	45	富士急 曾比奈線	A	A	-
2 秋葉バスサービス	秋葉線	B	A	○	24	志都呂宇布見線	B	B	-	46	富士急 大淵線	A	A	-
3 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	A	A	-	25	志都呂宇布見線	B	B	-	47	静岡バス 大月線	A	A	-
4 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	B	A	○	26	浜名線	B	B	-	48	静岡バス 大月線	A	A	-
5 秋葉バスサービス	秋葉中遠線	A	A	-	27	掛塚さなる台線	B	A	○	49	富士急 駿河平線	A	A	-
6 遠州鉄道	大久保線	C	C	-	28	三保草薙線	B	B	-	50	富士急 須山線	A	A	-
7 遠州鉄道	伊佐見線	C	B	○	29	五十海大住線	B	B	-	51	富士急 須山線	A	B	△
8 遠州鉄道	浜北医大三方原聖隷線	B	B	-	30	焼津岡部線	B	B	-	52	静岡バス 原線	B	B	-
9 遠州鉄道	伊平線	A	A	-	31	藤枝吉永線	A	A	-	53	静岡バス 桜堤線	A	B	△
10 遠州鉄道	磐田市立病院福田線	B	B	-	32	島田静波線	B	B	-	54	伊豆箱根バス がんセンター線	-	B	/
11 遠州鉄道	中ノ町磐田線	B	B	-	33 しずてつジャストライン	島田静波線	B	A	○	55	伊豆箱根バス がんセンター線	-	A	/
12 遠州鉄道	秋葉線	B	C	△	34 しずてつジャストライン	藤枝相良線	B	B	-	56	伊豆箱根バス 大場函南線	B	B	-
13 遠州鉄道	磐田天竜線	B	B	-	35 しずてつジャストライン	菊川浜岡線	B	B	-	57	伊豆箱根バス 沼津大岡三島線	-	A	/
14 遠州鉄道	磐田天竜線	B	B	-	36 しずてつジャストライン	掛川大東浜岡線	B	B	-	58	伊豆箱根バス 長岡伊豆三津シーパラダイス線	-	A	/
15 遠州鉄道	掛塚さなる台線	B	A	○	37 しずてつジャストライン	掛川大東浜岡線	B	A	○	59	東海バス 石廊崎線	B	B	-
16 遠州鉄道	内野台線	B	A	○	38 しずてつジャストライン	掛川大東浜岡線	B	B	-	60	東海バス 天城峠線	B	B	-
17 遠州鉄道	内野台線	B	B	-	39 富士急モビリティ	御殿場線	B	A	○	61	東海バス 戸田線	B	B	-
18 遠州鉄道	磐田市立病院福田線	B	B	-	40 富士急モビリティ	駿河小山線	B	A	○	62	東海バス 西海岸線	-	B	/
19 遠州鉄道	引佐線	A	A	-	41 富士急モビリティ	十里木線	B	B	-	63	東海バス パサラ峠線	-	A	/
20 遠州鉄道	萩丘都田線	B	A	○	42 富士急モビリティ	河口湖線	B	A	○	64	東海バス パサラ峠線	-	A	/
21 遠州鉄道	大塚ひとみヶ丘線	B	B	-	43 富士急バス	河口湖線	B	A	○	65	水窪タクシー 北遠本線	B	B	-
22 遠州鉄道	気賀三ヶ日線	A	A	-	44 富士急バス	新富士線	B	B	-					

※本年度の評価結果内訳は別添資料参照

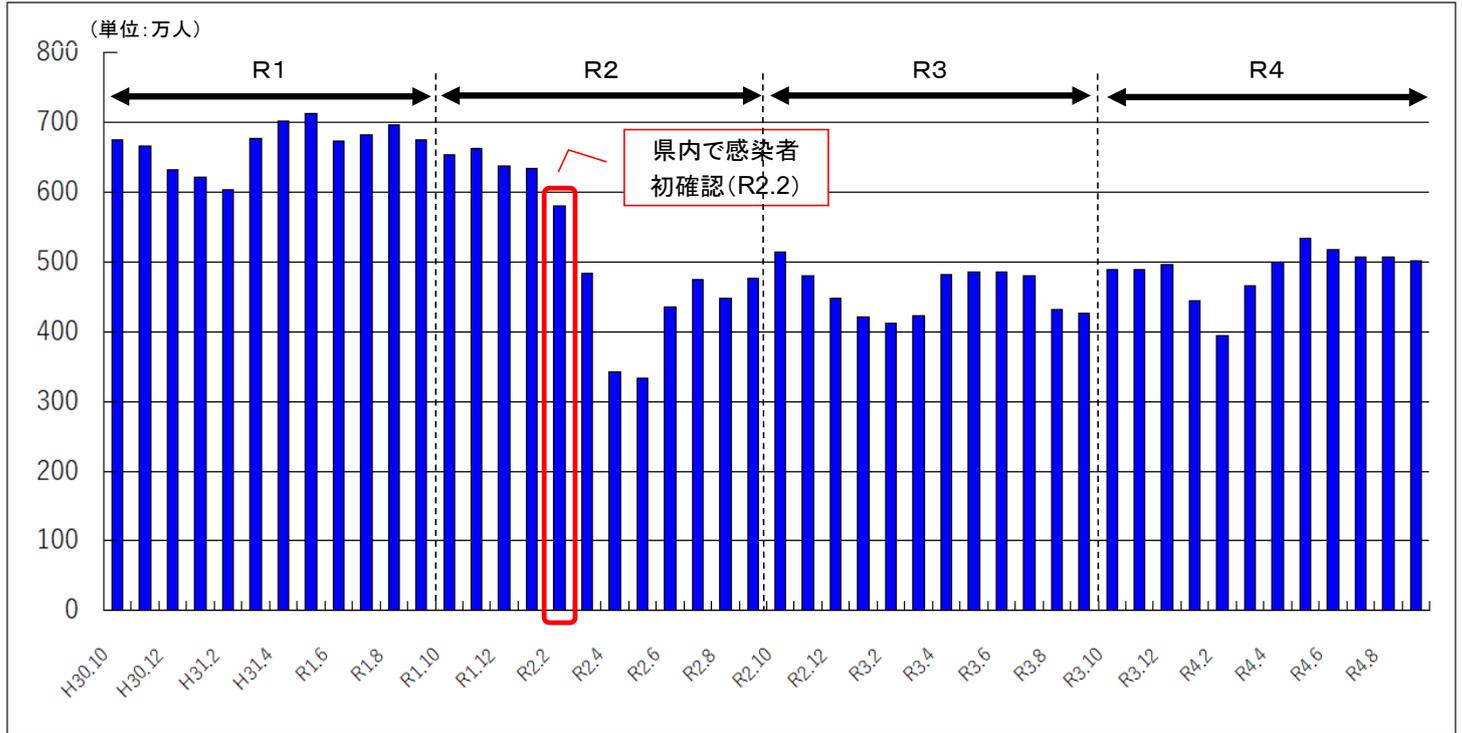
富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

7

新型コロナウイルスの影響

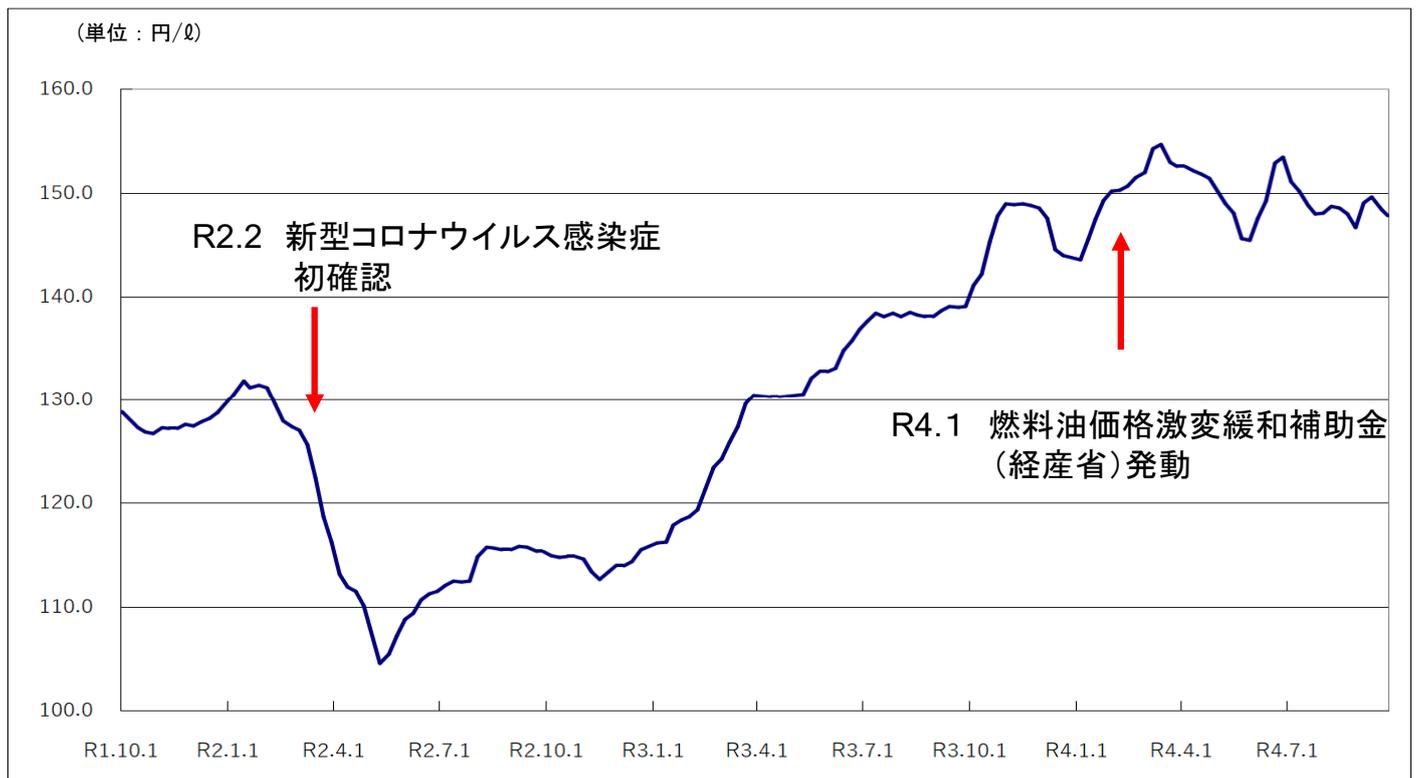
県内の乗合バス利用者数の推移（H30.10～R4.9）



(静岡県地域交通課調査)

燃料価格など物価高騰の影響

県内の軽油小売価格の推移（R1.10～R4.9）



(資源エネルギー庁調査をもとに県地域交通課作成)

事業者による取組の例

区分	事例
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両搭載燃料抑制による燃料使用量削減 ・デジタルタコグラフを活用した指導で燃料費抑制
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入 ・キャッシュレス決済機器の導入 ・市町と連携したバスの乗り方教室の実施
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車内の消毒、走行中の換気 ・車内抗菌処理 ・感染防止対策品の配布

県内自治体による支援の例

区分	事例
利用促進策	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通利用券の配布 ・バスロケーションシステム導入費用の補助 ・キャッシュレス決済機器導入費用の補助
コロナ対策	<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止の衛生対策（車内消毒等） ・感染防止対策品の配布 ・車内の密を防ぐ運行に対する費用の補助
物価高騰対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両維持費への補助 ・燃料費高騰分の補助

令和4年度地域間幹線系統の事業評価結果（概要）

1 事業評価の目的

事業評価は、静岡県生活交通確保対策協議会が定めた静岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられた補助対象系統について、事業の実施状況の確認や目標の達成状況等の評価を行い、市町が開催する地域公共交通会議等における評価内容に対する議論・検討の活性化や広く県民に内容を公表することによる理解の促進など、補助対象事業が効果的、効率的に実施されることを目的として実施している。

2 評価項目

項目		内容
前提事項 (点数無)	主な運行目的	利用実態等を含めた当該系統の運行目的
	増収策	路線維持のための増収策
	費用削減策	路線維持のための費用削減策
評価事項	運行回数	計画運行回数に対する実績運行回数を評価(3点満点)
	収支率	実績値を評価(収支率55%以上満点)
	乗車人員	計画値に対する実績値を評価(+5%以上満点)
	ネットワーク構成	鉄道等への乗換可能な拠点数を評価(上限20点)
	広域トリップ状況	バス利用者の市町を跨ぐ移動割合を評価(20%以上満点)
	キロ当たり経費	国上限単価と事業者単価を比較(国単価比-20%超満点)
	拠点等アクセス状況	バス停から半径500m以内の拠点施設を記載(評価点無)

【各項目に評価点を設定し、合計点に応じて以下のとおり評価】

評価	内容
A (52~79点)	地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B (26~51点)	地域間幹線系統として適した運行となっている
C (0~25点)	地域間幹線系統として改善に努力を要する

3 事業評価結果の概要

全体評価：B（参考：R2：B、R3：B）

- ・ 評価対象系統全65系統中、A評価：30系統、B評価：33系統、C評価：2系統
- ・ 平均点数が49.0点（R3比+5.2点）であることから、全体評価を『B』とした。
- ・ 各系統の評価結果は別添「令和4年度地域間幹線系統総合評価一覧表」のとおり。

令和4年度地域間幹線系統総合評価一覧表

事業者名	系統名	評価項目①	評価項目②	評価項目③	評価項目④	評価項目⑤	評価項目⑥	点数 (A:52~79) (B:26~51) (C: ~25)	評価				事業者 平均	全体評価
		運行回数 満点3点	収支率 満点18点	乗車人員 満点6点	ネットワーク 満点20点	広域トリップ 満点20点	キロ当たり経費 満点12点		A	B	C	計		
山梨交通	1 富士宮駅・イオン・星山台・蒲原病院線	3	3	6	6	20	6	44		○		1	44.0	B [全体評価の理由] ・全65系統中33系統がB評価である。 ・平均評価点数が49.0点である。
秋葉バスサービス	2 秋葉線(袋井駅前～遠州森町～気多)	3	0	6	11	20	12	52	○			4	54.0	
	3 秋葉中遠線(袋井駅前～袋井市民病院～遠州森町)	3	12	3	11	15	12	56	○					
	4 秋葉中遠線(大東支所～袋井駅南口)	3	12	3	6	20	12	56	○					
	5 秋葉中遠線(横須賀車庫～袋井駅南口)	3	12	0	5	20	12	52	○					
遠州鉄道	6 大久保線	0	6	0	12	0	3	21			○	22	45.4	
	7 伊佐見線	3	9	0	14	0	3	29		○				
	8 浜北医大三方原線	3	6	0	17	20	3	49		○				
	9 伊平線	0	18	0	20	20	3	61	○					
	10 磐田市立病院福田線(磐田市立病院～豊浜郵便局)	3	12	0	7	20	3	45		○				
	11 中ノ町磐田線	0	18	6	9	10	3	46		○				
	12 秋葉線	0	0	0	7	15	3	25			○			
	13 磐田天竜線(山東～磐田駅)	0	15	0	8	20	3	46		○				
	14 磐田天竜線(ららぼーと経由)	0	12	0	8	20	3	43		○				
	15 掛塚さなる台線(浜松駅～豊浜郵便局)	0	18	6	9	20	3	56	○					
	16 内野台線(内野台車庫)	0	18	6	10	20	3	57	○					
	17 内野台線(サンストリート浜北)	3	15	0	10	20	3	51		○				
	18 磐田市立病院福田線(磐田駅南口～豊浜郵便局)	0	6	0	5	20	3	34		○				
	19 引佐線	0	18	0	20	20	3	61	○					
	20 萩丘都田線	3	18	3	10	15	3	52	○					
	21 大塚ひとみヶ丘線	0	18	0	13	0	3	34		○				
	22 気賀三ヶ日線	0	18	3	15	20	3	59	○					
	23 奥山線	3	18	0	14	20	3	58	○					
	24 志都呂宇布見線(浜松駅～山崎)	0	18	3	7	15	3	46		○				
	25 志都呂宇布見線(浜松駅～舞阪駅)	0	18	3	8	5	3	37		○				
	26 浜名線	0	18	3	8	0	3	32		○				
	27 掛塚さなる台線(浜松駅～掛塚)	3	18	6	8	20	3	58	○					
しずてつジャストライン	28 三保草薙線	3	12	6	5	5	3	34		○		11	47.4	
	29 五十海大住線	3	12	3	7	20	3	48		○				
	30 焼津岡部線	0	9	0	5	20	3	37		○				
	31 藤枝吉永線	3	18	6	8	20	3	58	○					
	32 島田静波線(島田駅前～静波海岸入口)	3	9	0	9	20	3	44		○				
	33 島田静波線(島田市民病院～静波海岸入口)	3	12	6	13	20	3	57	○					
	34 藤枝相良線	3	6	6	12	20	3	50		○				
	35 菊川浜岡線	3	12	0	4	20	3	42		○				
	36 掛川大東浜岡線(掛川駅前～浜岡営業所)	3	6	6	7	20	3	45		○				
	37 掛川大東浜岡線(中東遠総合医療センター～浜岡営業所)	3	18	6	9	20	3	59	○					
	38 掛川大東浜岡線(掛川駅前～大東支所)	3	12	6	4	20	3	48		○				
富士急モビリティ	39 御殿場線	3	9	6	15	20	0	53	○		4	52.0		
	40 駿河小山線	3	15	3	11	20	0	52	○					
	41 十里木線	3	6	6	7	20	0	42		○				
	42 河口湖線	3	18	3	17	20	0	61	○					
富士急バス	43 河口湖線	3	15	0	17	20	0	55	○		2	52.0		
	44 新富士線	3	3	6	17	20	0	49		○				
富士急静岡バス	45 曾比奈線	3	18	6	8	20	6	61	○		4	63.0		
	46 大淵線	3	18	6	10	20	6	63	○					
	47 大月線(吉原中央駅～富士宮駅)	3	18	6	10	20	6	63	○					
	48 大月線(新富士駅～静岡県富士山世界遺産センター)	3	18	6	12	20	6	65	○					
富士急シティバス	49 駿河平線	0	18	6	11	20	0	55	○		7	48.5		
	50 須山線(三島駅～須山)	3	12	6	12	20	0	53	○					
	51 須山線(三島駅～下和田)	3	6	0	11	20	0	40		○				
	52 原線	0	18	6	10	5	0	39		○				
	53 桜堤線	0	18	6	7	20	0	51		○				
	54 がんセンター線(沼津駅～がんセンター)	3	18	0	6	20	0	47		○				
	55 がんセンター線(三島駅～がんセンター)	3	18	6	8	20	0	55	○					
伊豆箱根バス	56 大場函南線	3	3	0	7	20	6	39		○	3	54.3		
	57 沼津大岡三島線	3	18	6	11	20	6	64	○					
	58 長岡伊豆三津シーパラダイス線	3	18	6	7	20	6	60	○					
東海バス	59 石廊崎線	3	3	0	7	20	3	36		○	6	49.5		
	60 天城峠線	3	6	0	15	20	3	47		○				
	61 戸田線	3	15	0	7	20	3	48		○				
	62 西海岸線	3	9	0	11	20	3	46		○				
	63 バサラ峠線(下田駅～堂ヶ島)	3	12	6	13	20	3	57	○					
	64 バサラ峠線(下田駅～宇久須)	3	18	6	13	20	3	63	○					
水窪タクシー	65 北遠本線	0	0	6	13	5	12	36		○	1	36.0		
計							平均	49.0	30	33	2	65		

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

島田静波線

島田駅前～静波海岸入口

計画策定年度

令和3年度

運行期間

R3.10.1～R4.9.30

評価年度

令和4年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,416.5)回 (6.6 回/日)	(2,418.0)回 (6.6 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	54.6%	41.9%	9	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	63,365人	51,891人	0	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(3)箇所 バス停(3)箇所	9	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	64.1%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外(バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等)	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	408.49円	3	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(413.60円)
合計				44	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・島田市、吉田町及び牧之原市住民の島田駅までの通勤、通学 ・榛原総合病院までの通院 ・島田商業高校・榛原高校への通学
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項目	内容
ネットワーク構成	<p>(主な乗換え拠点・バス停)</p> <p>乗換え拠点 … (島田駅・静波海岸入口・榛原総合病院)</p> <p>バス停 … (吉田IC入口・井口塚・色尾)</p>
公共施設 拠点施設 アクセス状況	<p>(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設)</p> <p>牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・住吉小学校・中央小学校・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・初倉小学校・初倉南小学校・島田第五小学校・アピタ島田店・島田商業高校・島田駅</p>

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

島田静波線

島田市立総合医療センター～島田駅前～静波海岸入口

計画策定年度 令和3年度

運行期間 R3.10.1～R4.9.30

評価年度 令和4年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(2,651.0)回 (7.2 回/日)	(2,651.0)回 (7.2 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	40.6%	48.2%	12	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	63,279人	73,264人	6	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(4)箇所 バス停(5)箇所	13	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	56.9%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外(バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等)	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	408.49円	3	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(413.60円)
合計				57	評価指標	A

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・島田市、吉田町及び牧之原市住民の島田駅までの通勤、通学 ・榛原総合病院、島田市立総合医療センターまでの通院 ・島田商業高校・榛原高校への通学
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項目	内容
ネットワーク構成	<p>(主な乗換え拠点・バス停)</p> <p>乗換え拠点 … (島田駅・島田市立総合医療センター・静波海岸入口・榛原総合病院)</p> <p>バス停 … (吉田IC入口・井口塚・色尾・本通三丁目・保健福祉センター)</p>
公共施設 拠点施設 アクセス状況	<p>(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設)</p> <p>牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・住吉小学校・中央小学校・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・初倉小学校・初倉南小学校・島田第五小学校・アピタ島田店・島田商業高校・島田駅・島田年金事務所・静岡家裁出張所・島田第二小学校・附属島田中学校・島田第二中学校・島田第四小学校・島田市立看護専門学校・島田市立総合医療センター</p>

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート

(様式1)

事業者名

しずてつジャストライン株式会社

系統名(起点～経由地～終点)

藤枝相良線

藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所

計画策定年度

令和3年度

運行期間

R3.10.1～R4.9.30

評価年度

令和4年度

(1) 基本的事項

項目	基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価	備考
主な運行目的	事業者記載事項	—	別紙	A	A: 運行目的どおり適切に実施 B: 減便・系統短縮等、運行目的どおり実施されていない点があった C: 運行目的どおり実施されなかった(路線廃止)
増収策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載
費用削減策	事業者計画と実績を比較	—	別紙	有	事業者ごとの取組を記載

(2) 各項目の評価

項目	評価基準	計画(目標)	運行実績(内容)	評価点数	評価	備考
運行回数	年間計画運行回数と実績運行回数を比較	(4,819.0)回 (13.2 回/日)	(4,823.0)回 (13.2 回/日)	3	計画数以上 3点 計画数未満 0点 (国土交通大臣が認める除外運行回数は除く)	計画(目標)は表2記載のもの
収支率	計画値に対する実績値	39.3%	38.2%	6	～29% 0点 30～34% 3点 35～39% 6点 40～44% 9点 45～49% 12点 50～54% 15点 55%～ 18点	
乗車人員	計画人員と実績人員を比較	115,710人	129,202人	6	5%超 6点 ▲5%以上5%以内 3点 ▲5%超 0点	
ネットワーク構成	他の系統の乗換可能なアクセス拠点(バス停等)の数	—	拠点(4)箇所 バス停(4)箇所	12	拠点(駅・BT): 1箇所2点 乗換可能なバス停: 1箇所1点 上限20点	主な拠点及びバス停を別紙に記載
広域トリップ状況	市町跨ぎの移動割合(H13.3.31現在の市町)(運行実績による)	—	76.2%	20	～4% 0点 5～9% 5点 10～14% 10点 15～19% 15点 20%～ 20点	
公共施設・拠点施設アクセス状況	評価対象外(バス停から半径500m以内に存在する学校(小・中・高・大・専門学校)病院(主なもので可)拠点商業施設・企業(主なもので可)その他(官公庁・駅等))	—	施設名称		—	
キロ当たり経費	補助対象年度の前年度の地域キロ当たり経常費用単価(静岡・山梨ブロック)との比較	—	408.49円	3	単価を上回った 0点 単価～▲5% 3点 単価▲6～▲10% 6点 単価▲11～▲15% 9点 単価▲16～▲20%超 12点	地域キロ当たり標準経常費用(413.60円)
合計				50	評価指標	B

A(52～79点): 地域間幹線系統として優れた役割を果たしている
B(26～51点): 地域間幹線系統として適した運行となっている
C(～25点): 地域間幹線系統として改善に努力を要する

地域間幹線系統確保維持計画系統別評価シート(別紙)

(1) 基本的事項

項目	内容
主な運行目的	<ul style="list-style-type: none"> ・藤枝市、焼津市、吉田町及び牧之原市住民の藤枝駅までの通勤 ・清流館高校、榛原高校、相良高校までの通学 ・榛原総合病院までの通院
増収策	<ul style="list-style-type: none"> ・JR運行時刻に合わせたダイヤ改定の実施 ・小学校へのバス教室の実施 ・バス乗り方リーフレットの配布 ・全国IC相互利用の導入(2013年3月より) ・ICカード電子マネー機能搭載 ・バスロケーションシステムの運用による利便性向上 ・停留所の新設(相良営業所移転に伴う停留所の新設)
費用削減策	<ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの徹底 ・利用実態に見合った運行便数への改善 ・燃料消費率の改善(デジタルタコグラフによる、燃費改善の為の指導) ・燃料使用量の削減(車両搭載燃料を抑制) ・車両使用年数の見直しと車両修繕費の基準見直し

(2) 各項目の評価

項目	内容
ネットワーク構成	<p>(主な乗換え拠点・バス停)</p> <p>乗換え拠点 … (相良本通・藤枝駅南口・静波海岸入口・榛原総合病院)</p> <p>バス停 … (相良営業所・宗高新町・東名大井川・片岡北吉田特別支援学校)</p>
公共施設 拠点施設 アクセス状況	<p>(バス停から半径500m以内に存在する主な公共・拠点施設)</p> <p>相良小学校、中学校、高校・牧之原市役所相良庁舎・牧之原市役所・川崎小学校・榛原高校・牧之原健康福祉センター・細江小学校・榛原総合病院・牧之原警察署・吉田中学校・吉田町役場・吉田特別支援学校・自疆小学校・倉橋学園キラリ高校・清流館高校・高洲南小学校・藤枝消防署南分署・Bivi藤枝・藤枝順心高校・静岡県武道館・藤枝駅</p>

市町名

牧之原市

系統名	取組内容
島田静波線（島田駅～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和4年度取組） <ul style="list-style-type: none">職員に対するバス路線利用促進市役所庁舎内にて、路線図や時刻表の配架関係市町とともに欠損補助を実施予定
島田静波線（島田市立総合医療センター～島田駅～静波海岸入口）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和4年度取組） <ul style="list-style-type: none">職員に対するバス路線利用促進市役所庁舎内にて、路線図や時刻表の配架関係市町とともに欠損補助を実施予定
藤枝相良線（藤枝駅南口～静波海岸入口～相良営業所）	当路線は、通勤者、学生等にとって欠かすことのできない路線であるため、事業者、関係市町と連携し運行を継続・維持する。継続維持に当たり、市ホームページや広報紙などを活用し乗車促進を図る。 （令和4年度取組） <ul style="list-style-type: none">市ホームページにて、相良市街地バス停の変更及び時刻表改正のお知らせを掲載職員に対するバス路線利用促進市役所庁舎内にて、路線図や時刻表の配架関係市町とともに欠損補助を実施予定

(*) 当該系統に対するMMなど利用促進に関する取組や金銭的負担等について具体的に記載

ア 自主運行バス路線について（令和５年度分）

【市の方針】

下記路線は、ＪＲ駅や乗継拠点に結ぶための路線であり、運行事業者、関係市町と連携し利用促進を図り、路線の特性を見ながら、路線維持に向け効率的な運行を目指す。

路線名	起点	経過地	終点	関係市町	利用が多いバス停
萩間線 (金谷駅系統)	相良本通	牧之原小	金谷駅前	島田市 菊川市 牧之原市	金谷小学校 金谷駅 矢崎工場前
萩間線 (金谷小学校系統)	相良本通	牧之原小	金谷小学校	島田市 菊川市 牧之原市	JA 萩間支店 相良本通
勝間田線 (金谷駅系統)	静波海岸入口	勝間	金谷駅前	島田市 牧之原市	金谷小学校 金谷駅 勝間
勝間田線 (金谷小学校系統)	静波海岸入口	勝間	金谷小学校	島田市 牧之原市	
勝間田線 (坂下系統)	榛原総合病院	勝間	坂下	牧之原市	
鬼女・菅山線	菅山原	菅山小学校	相良庁舎	牧之原市	菅山小学校 相良庁舎
相良御前崎線	御前崎海洋センター	地頭方	相良本通	御前崎市 牧之原市	相良本通 地代口 地頭方辻
相良浜岡線 (浜岡営業所系統)	浜岡営業所	地頭方辻	相良本通	御前崎市 牧之原市	相良本通 地頭方辻
相良浜岡線 (御前崎総合病院系統)	御前崎総合病院	地頭方辻	相良本通	御前崎市 牧之原市	マックスバリュ 浜岡営業所 御前崎総合病院

イ デマンド乗合タクシーについて（令和5年度分）

【市の方針】

高齢者、免許非保有者等の交通弱者を利用対象者とした福祉的要素の強い移動手段を確保するために、デマンド乗合タクシーを運行する。

	さかべ号	かつまた号	すげやま・はぎま号	じとうがた号	まきのほら号
運行形態	運送法第4条	運送法第4条	運送法第4条	運送法第21条	運送法第79条
運行区域	牧之原市 吉田町	牧之原市	牧之原市	牧之原市 御前崎市	牧之原市
運行日	火、木曜日	水、金曜日	火、金曜日	月、木曜日	月、火、木、金曜日
運行便数	日8便	日10便	日8便	日8便	月、金：日6便 火、木：日4便
運賃	250円 500円 1,000円	250円 500円 1,000円	菅山地区 250円、350円、 650円、1,000円 萩間地区 250円、500円、 750円、1,000円	250円 500円 750円 1,000円 1,500円	250円 350円 500円 1,000円

【変更予定】 特定施設の追加（ドラッグストア）、運賃の変更（特定施設間移動）

	しずなみ・かわさき号	ほそえ号	さがらひがし号	さがらにし号
運行形態	運送法第21条	運送法第21条	運送法第21条	運送法第21条
運行区域	牧之原市	牧之原市	牧之原市	牧之原市
運行日	月、金曜日	火、木曜日	火、金曜日	月、水曜日
運行便数	日8便	日8便	日8便	日8便
運賃	250円 350円 500円 600円 1,000円	250円 350円 500円 700円 1,000円	相良地区 250円、350円、 500円、600円、 700円、1,500円 片浜地区 250円、350円、 500円、650円、 1,000円	250円 350円 500円 600円 700円 1,500円

【変更予定】 特定施設の追加（ドラッグストア）

議 事

(2) 令和5年度の運行に関する事項

② 自主運行バス路線等の運行について

生活交通確保計画案(承認)

(令和5年度)

牧之原市生活交通確保計画案

牧地振第 号
令和4年 月 日

静岡県生活交通確保対策協議会長 様

牧之原市長 杉本 基久雄

令和5年度の生活交通確保計画案を作成したので、提出します。

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番号	区分	系統名 (路線名)	運行系統			輸送サービスの範囲(路線沿 線の需要と特性、地域住民 数、利用者の属性など)	輸送サービスの形態		関係市町名				運行時間帯
				起点	経過地	終点		運行形態	運行事業者名					
23	1	現行	萩間線	相良本通	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	菊川市	島田市		6:55～19:25
		計画	萩間線	相良本通	牧之原小	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	菊川市	島田市		6:55～19:25
23	2	現行	萩間線	相良本通	水呑	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	菊川市	島田市		6:25～16:30
		計画	萩間線	相良本通	水呑	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	菊川市	島田市		6:25～16:30
23	3	現行	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	島田市			6:20～17:28
		計画	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷駅前	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	島田市			6:20～17:28
23	4	現行	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	島田市			6:42～15:45
		計画	勝間田線	静波海岸入口	勝間	金谷 小学校	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	島田市			6:42～15:45
23	5	現行	勝間田線	榛原総合病院	勝間	坂下	通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市				7:27～
		計画	勝間田線	榛原総合病院	勝間	坂下	通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市				7:27～
23	6	現行	鬼女・菅山線	菅山原	須々木入口	相良庁舎	通学等の生活交通(多くが小学生の通学利用者)	自主運行バス	牧之原市	牧之原市				7:00～
		計画	鬼女・菅山線	菅山原	須々木入口	相良庁舎	通学等の生活交通(多くが小学生の通学利用者)	自主運行バス	牧之原市	牧之原市				7:00～
23	7	現行	相良御前崎線	御前崎海洋センター	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎市			6:24～19:32
		計画	相良御前崎線	御前崎海洋センター	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎市			6:24～19:32
23	8	現行	相良浜岡線	浜岡営業所	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎市			6:02～21:45
		計画	相良浜岡線	浜岡営業所	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎市			6:02～21:45
23	9	現行	相良浜岡線	御前崎総合病院	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎市			6:30～17:47
		計画	相良浜岡線	御前崎総合病院	地頭方辻	相良本通	通勤・通学・通院等の生活交通	自主運行バス	しずてつジャストライン	牧之原市	御前崎市			6:50～17:47

23	10	現行	デマンド乗合タクシーさかべ号	坂部区と牧之原市内及び吉田町との区域運行	坂部区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーさかべ号	坂部区と牧之原市内及び吉田町との区域運行	坂部区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
23	11	現行	デマンド乗合タクシーかつまた号	勝間田区と牧之原市内との区域運行	勝間田区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーかつまた号	勝間田区と牧之原市内との区域運行	勝間田区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
23	12	現行	デマンド乗合タクシーすげやま・はぎま号	菅山区、萩間地区と牧之原市内との区域運行	菅山区、萩間地区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:15~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーすげやま・はぎま号	菅山区、萩間地区と牧之原市内との区域運行	菅山区、萩間地区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:15~17:00
23	13	現行	デマンド乗合バスまきのはら号	牧之原地区と牧之原市内及び菊川市との区域運行	牧之原地区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	牧之原市		8:15~16:30
		計画	デマンド乗合バスまきのはら号	牧之原地区と牧之原市内及び菊川市との区域運行	牧之原地区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	自主運行バス		牧之原市	牧之原市		8:15~16:30
23	14	現行	デマンド乗合タクシーじとうがた号	地頭方地区と牧之原市内との区域運行	地頭方地区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーじとうがた号	地頭方地区と牧之原市内との区域運行	地頭方地区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
23	15	現行	デマンド乗合タクシーしずなみ・かわさき号	静波区、川崎区と牧之原市内との区域運行	静波区、川崎区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーしずなみ・かわさき号	静波区、川崎区と牧之原市内との区域運行	静波区、川崎区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市			8:30~17:00
23	16	現行	デマンド乗合タクシーほそえ号	細江区と牧之原市内との区域運行	細江区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーほそえ号	細江区と牧之原市内との区域運行	細江区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	東海タクシー	牧之原市			8:30~17:00
23	17	現行	デマンド乗合タクシーさがらひがし号	相良区、福岡区、大沢区、大江区、片浜区と牧之原市内との区域運行	相良区、福岡区、大沢区、大江区、片浜区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーさがらひがし号	相良区、福岡区、大沢区、大江区、片浜区と牧之原市内との区域運行	相良区、福岡区、大沢区、大江区、片浜区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
23	18	現行	デマンド乗合タクシーさがらにし号	波津区、須々木区と牧之原市内との区域運行	波津区、須々木区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00
		計画	デマンド乗合タクシーさがらにし号	波津区、須々木区と牧之原市内との区域運行	波津区、須々木区に居住する75歳以上の者等の通院等の生活交通	乗合タクシー	御前崎タクシー(株)	牧之原市			8:30~17:00

事業者番号 又は 市町コード	申し出 番号	区分	キロ 程 (km)	1日 あたり 運行回数 (回)	平均 乗車 密度 (人)	輸送量 (人・回)	実車走行 キロ 程 (km)	競合区間 キロ程 (km)	経常費用 (千円)	経常収入 (千円)	欠損額 a (千円)	競合区間 の カット額 b (千円)	合計額 a-b (千円)	公的 支援 の 方法	収支改善策	継続 協議
23	1	現行	21.3	7.6	1.8	13.6	119,152.2	—	58,137	9,508	48,629		48,629	県単独		
		計画	21.3	7.6	1.8	13.6	119,407.8	—	59,951	9,520	50,431		50,431	〃		
23	2	現行	24.1/24.3	1.6	2.0	3.2	29,282.0	—	14,288	2,336	11,952		11,952	県単独		
		計画	24.1/24.3	1.6	2.0	3.2	29,161.0	—	14,641	2,325	12,316		12,316	〃		
23	3	現行	15.8	3.2	1.2	3.8	37,856.8	—	25,542	2,207	23,335		23,335	県単独		
		計画	15.8	3.2	1.2	3.9	38,504.6	—	26,364	2,216	24,148		24,148	〃		
23	4	現行	16.9/17.1	0.6	1.2	0.7	8,228.0	—	5,552	479	5,073		5,073	県単独		
		計画	16.9/17.1	0.6	1.2	0.7	8,194.0	—	5,611	471	5,140		5,140	〃		
23	5	現行	10.5	0.2	1.2	0.2	2,142.0	—	1,446	124	1,322		1,322	県単独		
		計画	10.5	0.2	1.2	0.2	2,142.0	—	1,486	124	1,362		1,362	〃		
23	6	現行	11.9	0.8	1.5	1.2	7,497.0	—	5,976	472	5,504		5,504	県単独		
		計画	11.9	0.8	1.5	1.2	7,497.0	—	6,400	472	5,928		5,928	〃		
23	7	現行	11.1	8.6	1.2	10.3	70,152.0	—	44,495	4,600	39,895		39,895	県単独		
		計画	11.1	8.6	1.2	10.3	70,251.9	—	45,969	4,600	41,369		41,369	〃		
23	8	現行	12.8	4.1	0.7	2.8	39,052.8	—	19,784	1,664	18,120		18,120	県単独		
		計画	12.8	4.1	0.7	2.8	39,308.8	—	20,478	1,675	18,803		18,803	〃		
23	9	現行	15.5	5.9	1.2	7.0	67,518.0	—	34,205	2,876	31,329		31,329	県単独		
		計画	15.5	5.9	1.2	7.0	67,239.0	—	35,029	2,865	32,164		32,164	〃		
23	10	現行	—	8.0	1.4	11.2	2,076.5	—	777	186	591		591	県単独		
		計画	—	8.0	1.4	11.2	2,076.5	—	777	186	591		591	〃		
23	11	現行	—	10.0	1.3	13.0	1,586.4	—	594	172	422		422	県単独		
		計画	—	10.0	1.3	13.0	1,586.4	—	594	172	422		422	〃		
23	12	現行	—	8.0	1.8	14.4	2,240.1	—	875	279	596		596	県単独		
		計画	—	8.0	1.8	14.4	2,240.1	—	875	279	596		596	〃		
23	13	現行	—	8.0	1.6	12.8	842.0	—	290	113	177		177	県単独		
		計画	—	8.0	1.6	12.8	842.0	—	290	113	177		177	〃		
23	14	現行	—	8.0	1.2	9.6	1,650.9	—	598	115	483		483	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	1,650.9	—	598	115	483		483	県単独		

23	15	現行	—	8.0	1.2	9.6	317.5	—	400	50	350		350	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	761.6	—	800	175	625		625	〃		
23	16	現行	—	8.0	1.2	9.6	317.5	—	400	50	350		350	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	761.6	—	800	175	625		625	〃		
23	17	現行	—	8.0	1.2	9.6	254.0	—	400	50	350		350	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	761.6	—	800	175	625		625	〃		
23	18	現行	—	8.0	1.2	9.6	254.0	—	400	50	350		350	市単独		
		計画	—	8.0	1.2	9.6	761.6	—	800	175	625		625	〃		

※路線名欄には、系統毎に記載すること

※現行の欄には、事業者及び市町が提出した申出書及び申し出路線の現況の最終年度の数値を記入すること。

※運行形態の欄には、乗合バス、自主運行バス、乗合タクシー、スクールバス、医療バス、無料バスなどの種別を記入すること。

※運行事業者の欄には、運行形態に関わらず、実際に運行事業を行う者の事業者名又は団体名を記入すること。

※競合区間欄には、当該系統に競合する系統数、競合する区間の競合率及び総輸送量並びにキロ程を記載すること。

※競合区間のカット額は、カットの対象となる系統について、欠損額に[競合区間キロ程／系統キロ程]を乗じて得られた額を記載すること。

※平均乗車密度、輸送量、経常費用、経常収入、欠損額の計画はその算出根拠を別途添付すること。

※国庫補助対象となる系統については、前年10月～当年9月を1年度として算定した数値を記入すること。

※継続協議欄には、直近の申し出より以前に申し出を行った系統であって、協議結果が継続協議であったものについては、○を記載すること。

責任者 職・氏名 牧之原市 企画政策部 地域振興課 課長 小塚 康道

作成者 職・氏名 牧之原市 企画政策部 地域振興課 総括主任 西原 直樹

議 事

(2) 令和5年度の運行に関する事項

② 自主運行バス路線等の運行について

ア 自主運行バス

運行状況

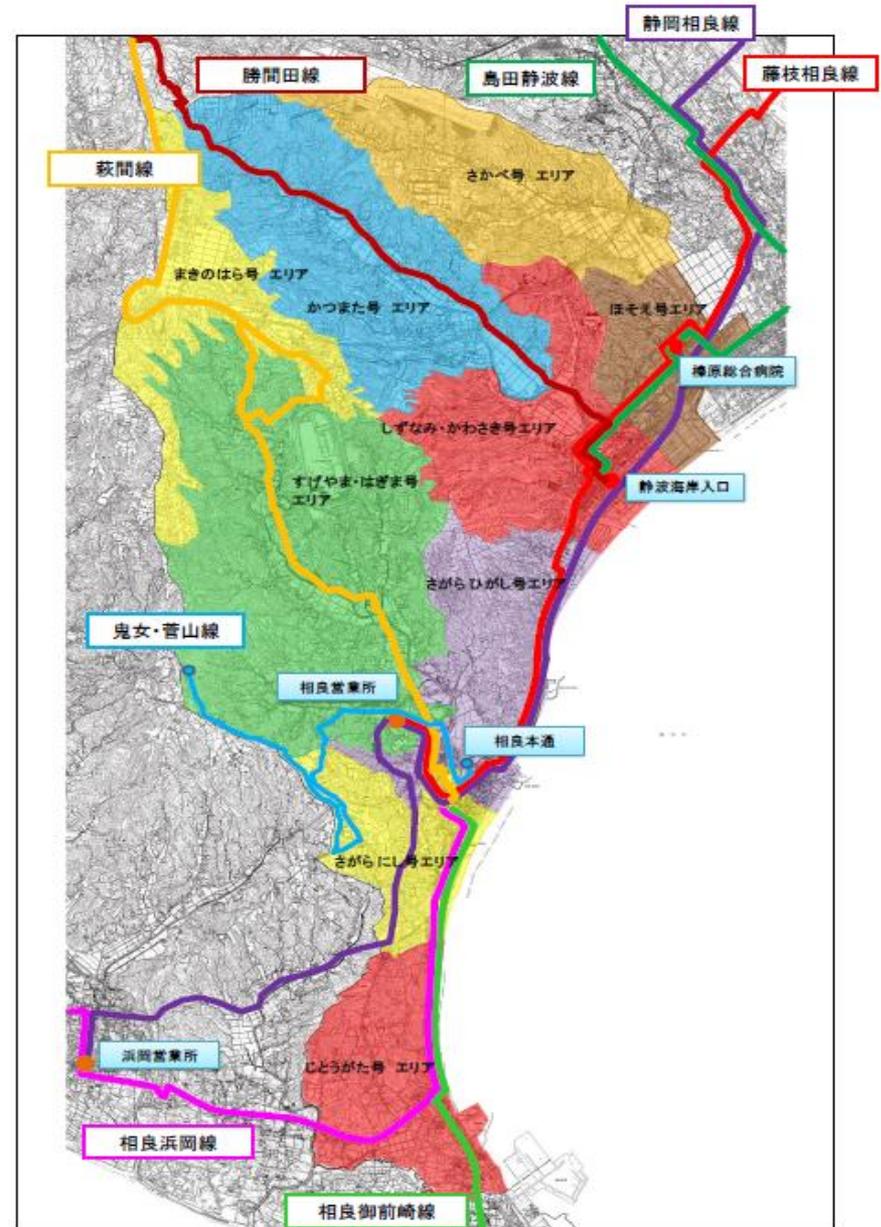
路線図

【乗合バス路線】

- 特急静岡相良線(紫)
- 藤枝相良線(赤)
- 島田静波線(緑)

【自主運行バス路線】

- 萩間線(黄)
- 勝間田線(茶)
- 鬼女・菅山線(青)
- 相良御前崎線(黄緑)
- 相良浜岡線(桃)



自主運行バス

路線名	起点	終点	経路市町
萩間線	相良本通	金谷駅 (金谷小学校)	島田市・菊川市・◎牧之原市
勝間田線	静波海岸入口	金谷駅 (金谷小学校)	島田市・◎牧之原市
鬼女菅山線	菅山原	相良庁舎	牧之原市
相良御前崎線	御前崎海洋センター	相良本通	◎御前崎市・牧之原市
相良浜岡線	御前崎市民病院 (浜岡営業所)	相良本通	◎御前崎市・牧之原市

路線名	1日便数 ()は休日	乗車人数/日 (R4OD調査)	利用客中の 小学生割合	主な停留所
萩間線	21(14)	200	44.5%	金谷駅、金谷小学校、相良本通
勝間田線	10(6)	61	59.0%	金谷駅、金谷小学校、静波海岸入口
鬼女・菅山線	3(0)	26	96.2%	菅山原、相良庁舎
相良御前崎線	19(14)	63	4.8%	相良本通、御前崎海洋センター
相良浜岡線	24(13)	56	3.6%	相良本通、浜岡営業所、御前崎総合病院

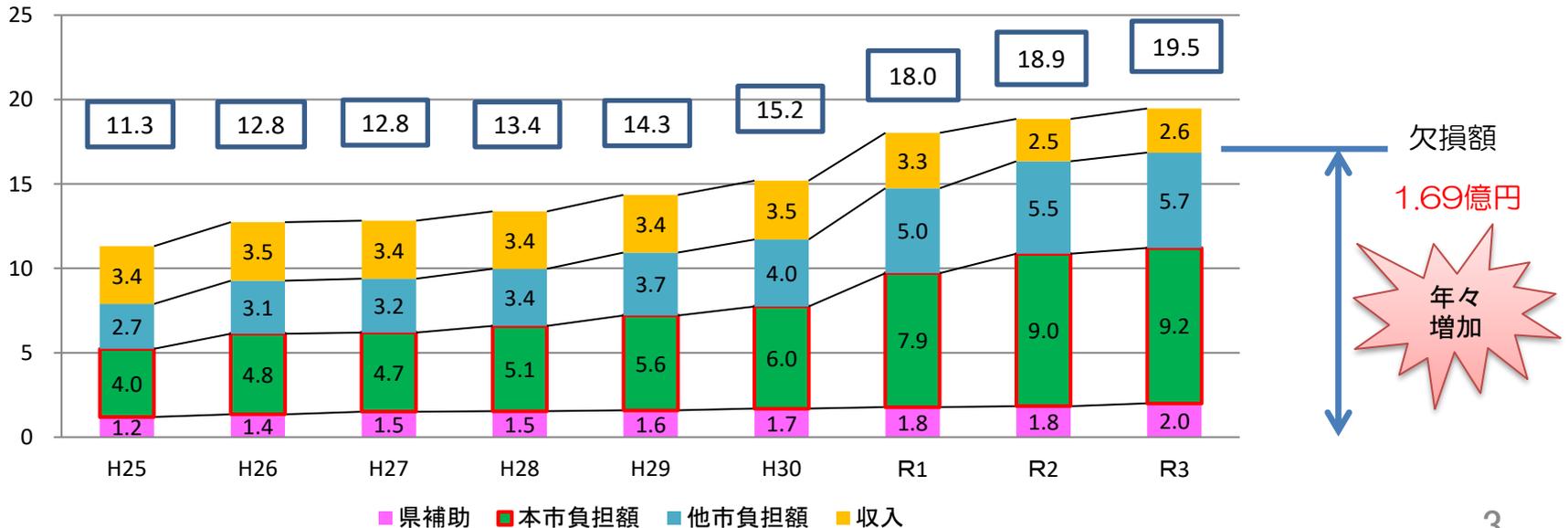
※◎印は、委託等の事務を行う市。

運行に関する経費(令和3年度実績)

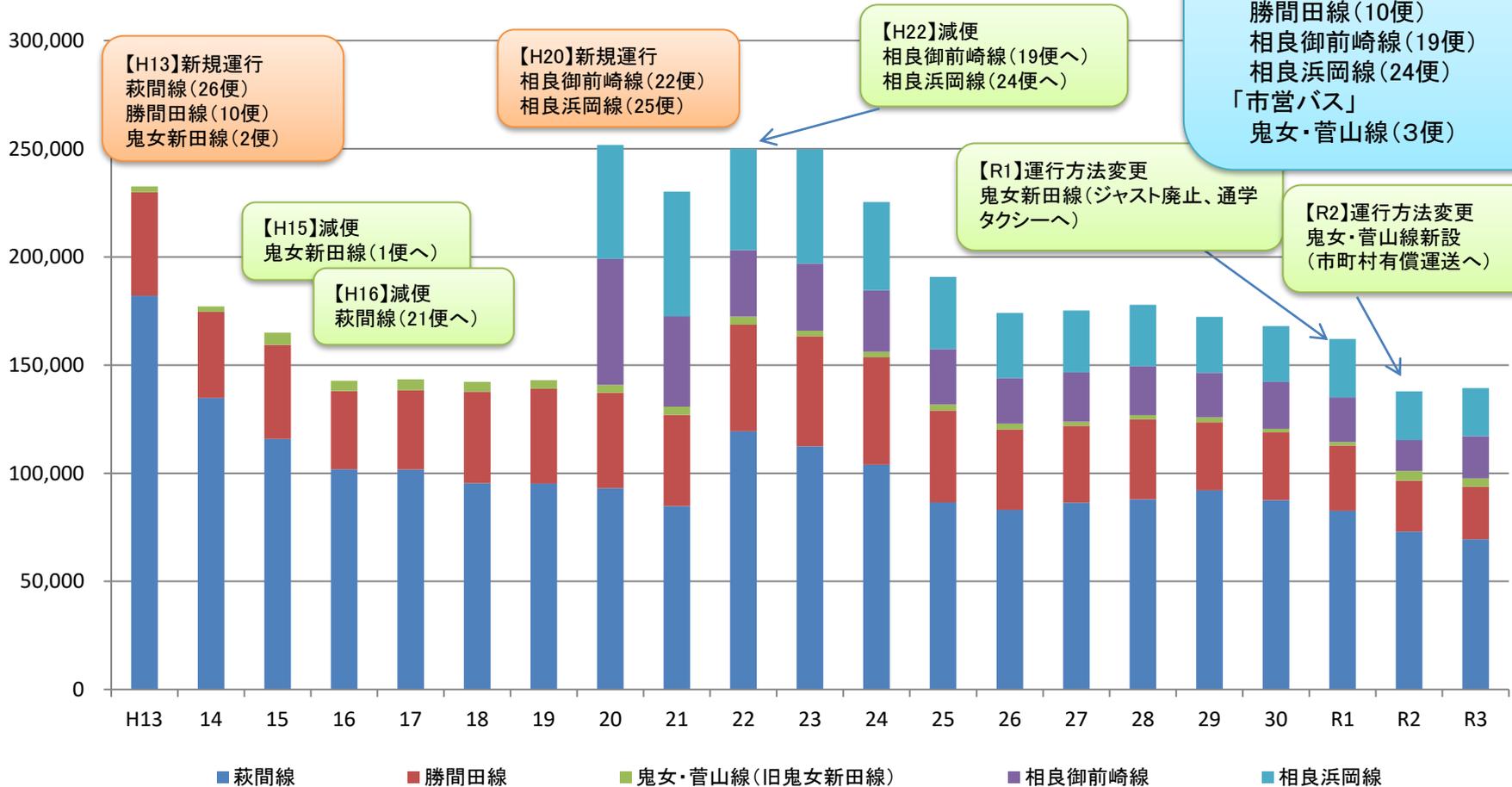
路線名	委託金額	運賃収入	欠損額	市実質負担額
萩間線	71,258,000	12,452,159	58,805,841	32,233,903
勝間田線	32,450,000	2,849,100	29,600,900	17,593,515
鬼女・菅山線	3,134,568	260,385	2,874,183	2,223,183
相良御前崎線	36,993,000	4,749,716	32,243,284	17,801,372
相良浜岡線	50,798,000	5,766,825	45,031,175	22,179,267
計	194,633,568	26,078,185	168,555,383	92,031,240

千万円

自主運行バスの経費及び収入(全体)



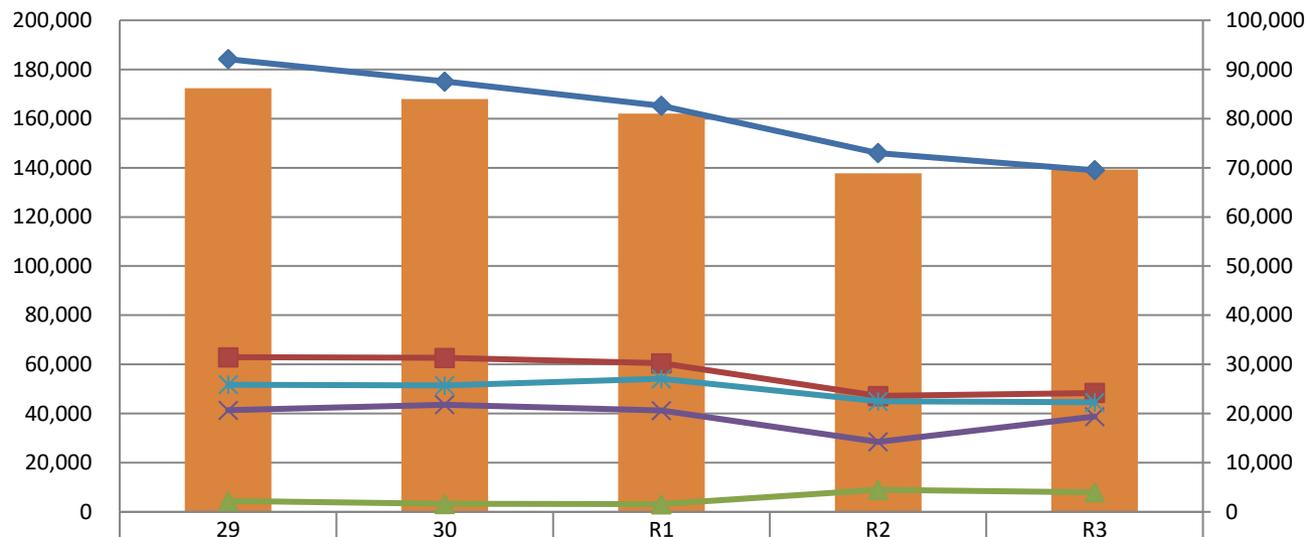
乗車人員の推移



10年前(平成23年度)と比較すると、全体で44%減少している。

萩間線(△38%)、勝間田線(△53%)、鬼女新田線(62%)、相良御前崎線(△38%)、相良浜岡線(△58%)

乗車人員の推移

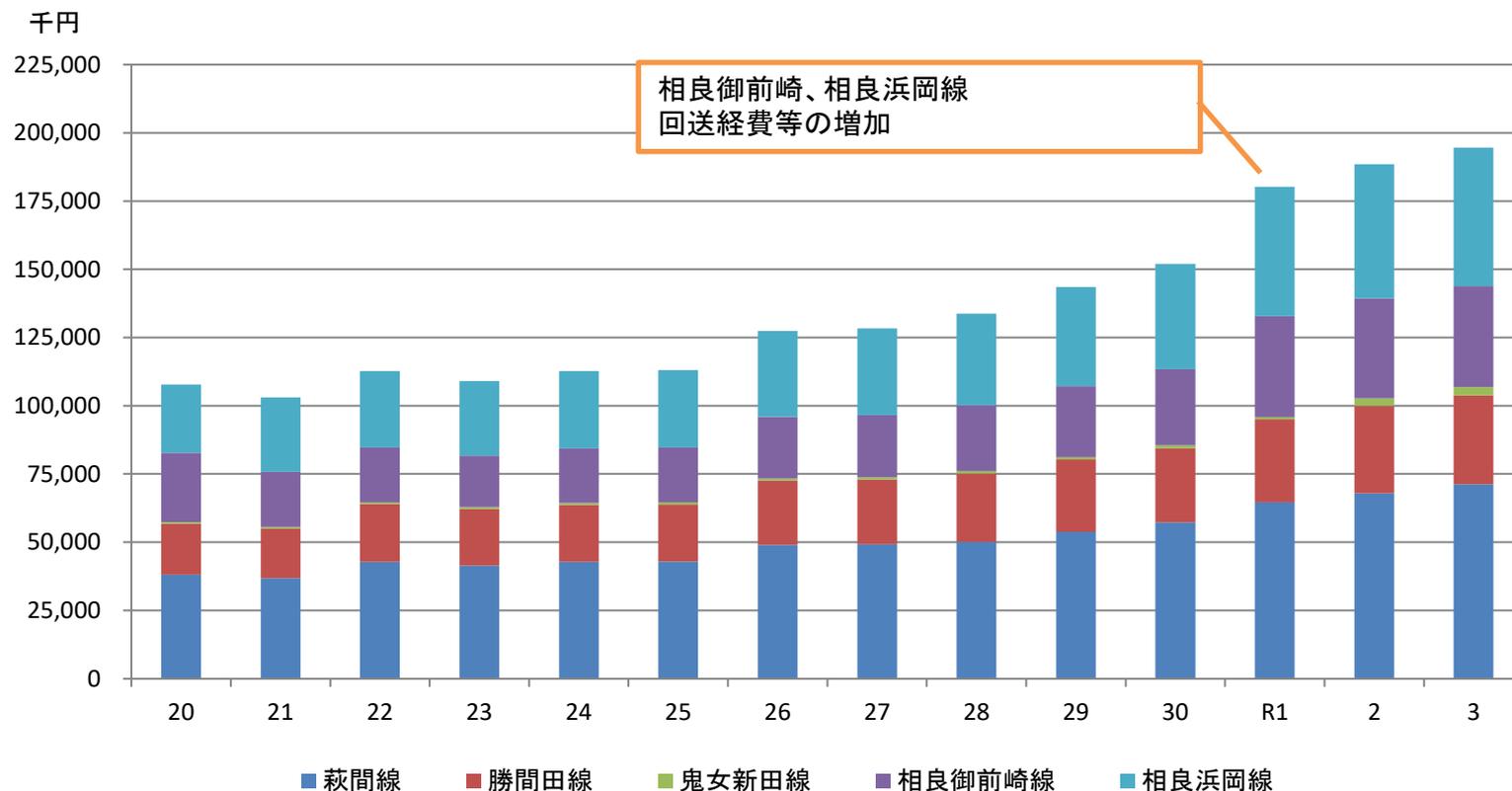


年々**減少傾向**にある。

運行便数は変えていないが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大きく減少している。

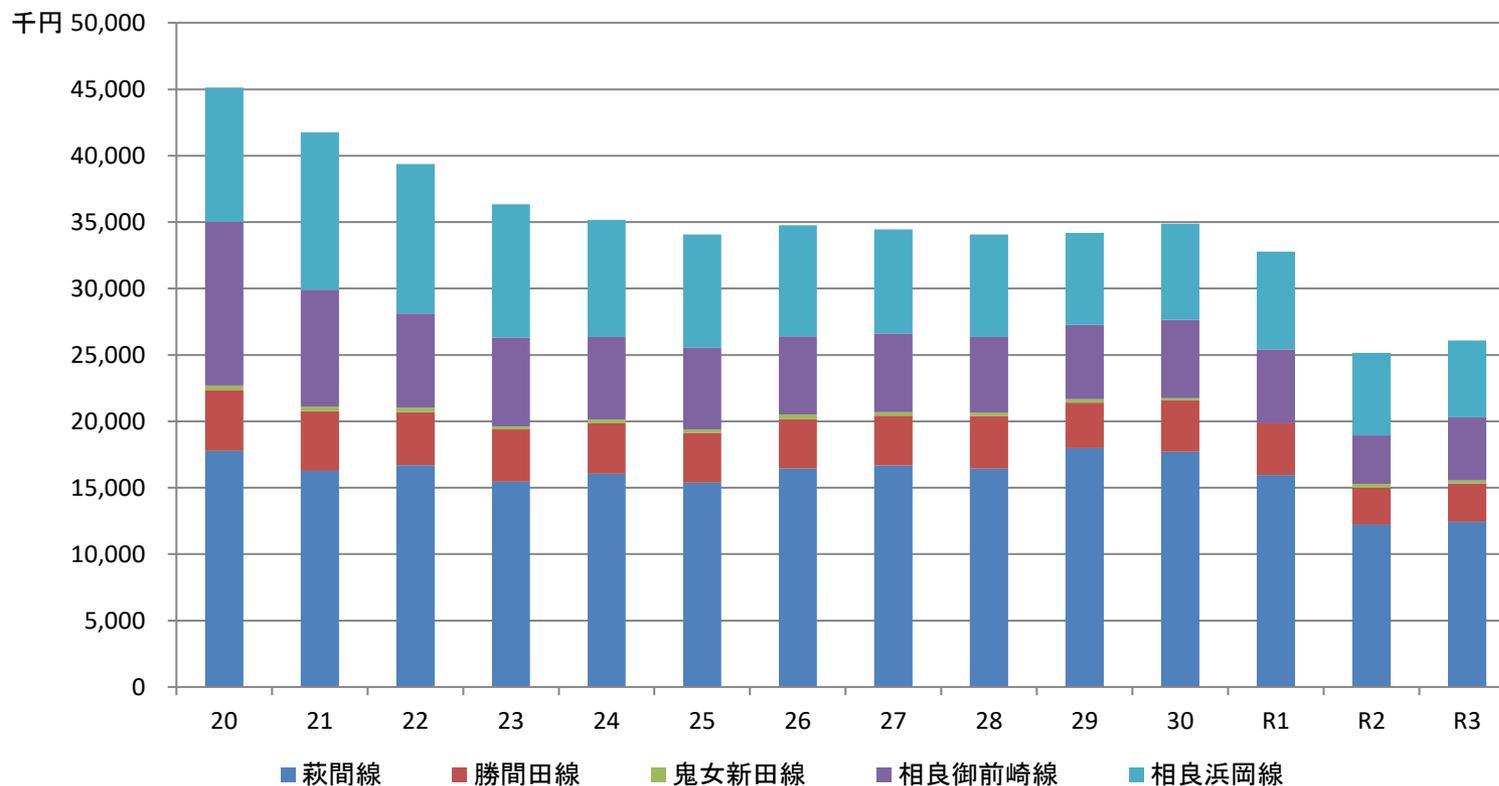
令和3年度になっても、コロナ禍前(令和元年度以前)の数には戻ってきてない。

運行経費の推移



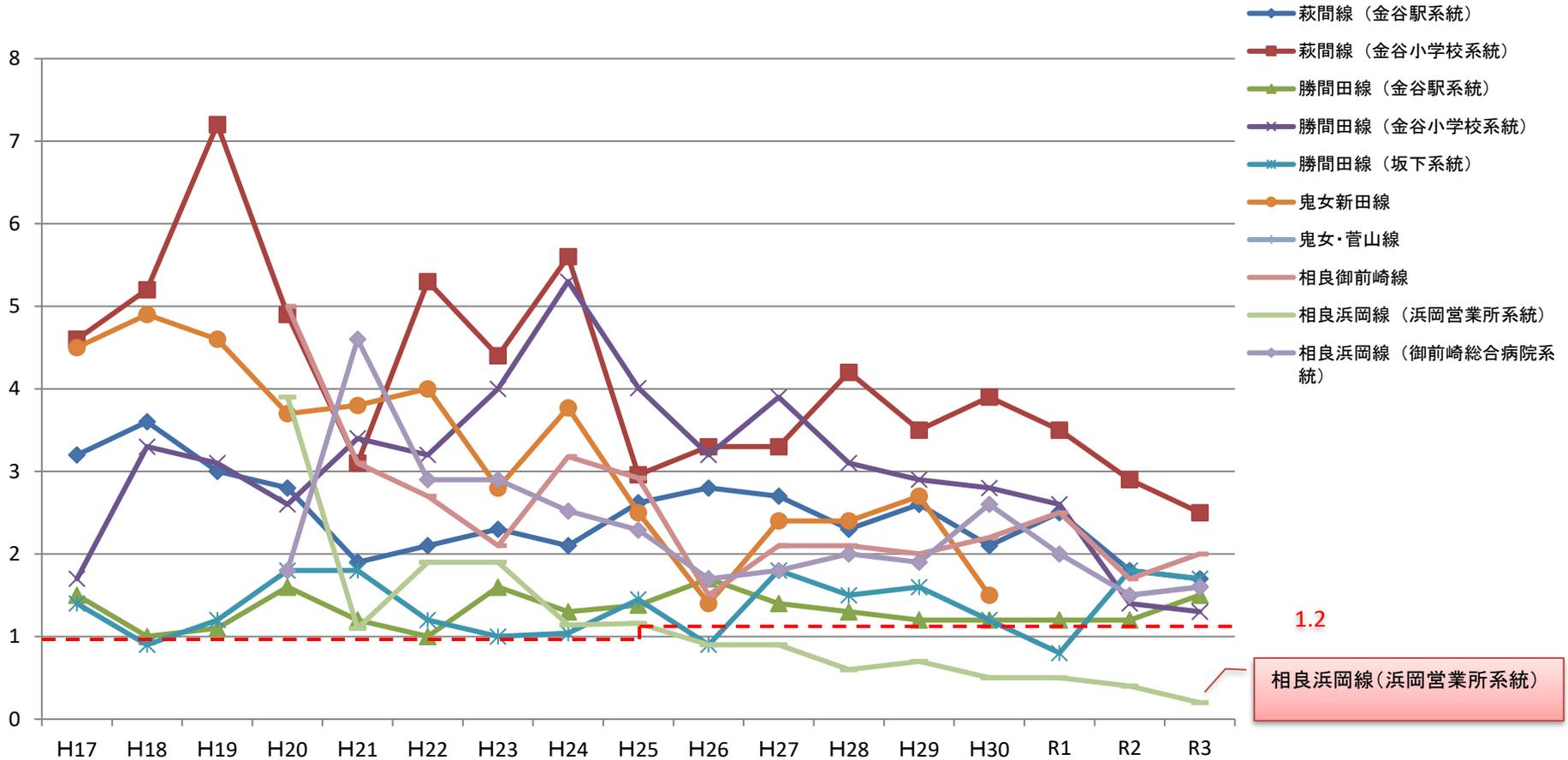
経費は年々上昇している……平成20年の約2倍
要因は、運転手不足への待遇改善経費の増加、燃料費の変動
ジャストラインのキロ当たり経費の変動が大きく影響する。

運賃収入の推移

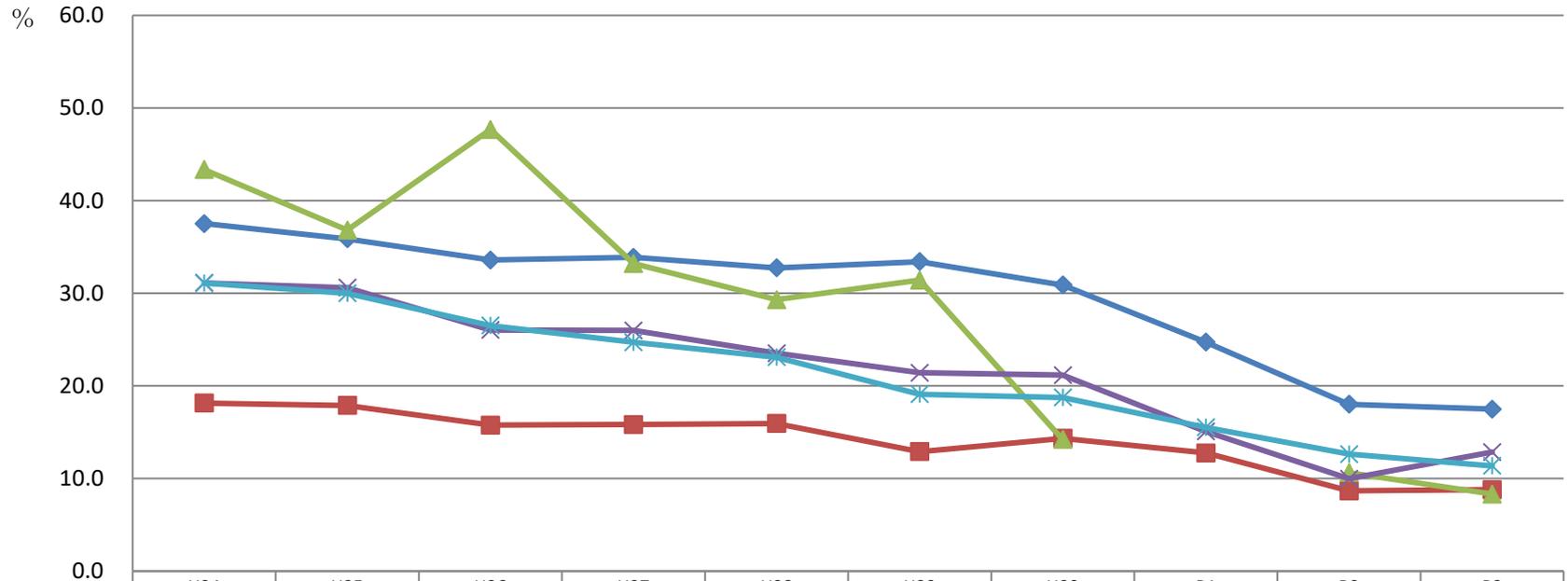


運賃収入は、10年前(平成23年度)と比較すると28%減少している。
令和2年度に、新型コロナウイルス感染症の影響によって、令和元年度に比べて利用者が大幅に減少しており、運賃収入も減少したが、令和3年度は前年度よりは増加した。

平均乗車密度(OD調査結果)



収支率



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
◆ 萩間線	37.5	35.9	33.6	33.9	32.7	33.4	30.9	24.7	18.0	17.5
■ 勝間田線	18.1	17.9	15.7	15.8	15.9	12.9	14.3	12.8	8.7	8.8
▲ 鬼女新田線	43.4	36.8	47.7	33.2	29.3	31.4	14.2		10.6	8.3
✕ 相良御前崎線	31.1	30.6	26.0	26.0	23.5	21.4	21.2	15.1	10.0	12.8
✱ 相良浜岡線	31.1	30.0	26.5	24.7	23.1	19.1	18.7	15.5	12.6	11.4

全体	30.8	29.3	26.7	26.1	25.0	23.5	22.9	18.2	13.3	13.4
----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

【萩間線 OD調査結果】 令和4年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	23(17/6)	17(14/3)	54(27/27)	94(58/36)
菊川市・牧之原市	17(13/4)	4(4/0)	4(0/4)	25(17/8)
島田市	25(3/22)	25(5/20)	31(12/19)	81(20/61)
計	65(33/32)	46(23/23)	89(39/50)	200(95/105)

※表内()書きは(金谷行/相良行) ※バス停所在地による利用者

【路線の特性】

通勤・通学で利用がされている路線

- ・利用が多い停留所は、JA萩間支店、牧之原小学校、金谷駅前、金谷小学校となっている。
- ・利用者のうち、学生が23%を占める。
- ・利用者のうち、小学生(金谷小、牧之原小、萩間小)が約45%を占める。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

【勝間田線 OD調査結果】 令和4年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	10(8/2)	0(4/0)	15(8/7)	29(20/9)
島田市	6(2/4)	5(2/3)	21(21/0)	32(25/7)
計	16(10/6)	9(6/3)	36(29/7)	61(45/16)

※表内()書きは(金谷行/静波行) ※バス停所在地による利用者

【路線の特性】

通学(特に小学生)の利用が多い路線

- ・利用が多い停留所は、勝間、上切山、JA牧之原支店、金谷駅前、金谷小学校となっている。
- ・利用者のうち、小学生(金谷小、勝間田小)が約60%を占める。
- ・金谷小学校の生徒は、朝は利用するが、帰りは児童クラブ等で萩間線の利用、保護者の送迎により帰宅している。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

【相良御前崎線 OD調査結果】 令和4年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	6(2/10)	27(2/25)	3(3/0)	42(7/35)
御前崎市	5(5/0)	16(16/0)	0(0/0)	21(21/0)
計	17(7/10)	43(18/25)	3(3/0)	63(28/27)

※表内()書きは(相良行/御前崎行) ※バス停所在地による利用者

【路線の特性】

通学(特に高校生)の利用が多い路線

- ・利用が多い停留所は、御前崎海洋センター、御前崎支所前、地頭方辻、相良本通となっている。
- ・高校生と相良小学校生(地代口)の利用が多い。
- ・高校生の利用が多いため、相良本通での乗降が多い。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

【相良浜岡線 OD調査結果】 令和4年

バス停	大人	学生	小学生	計
牧之原市	15(5/10)	12(6/6)	0(0/0)	27(11/16)
御前崎市	16(12/4)	11(10/1)	2(2/0)	29(24/5)
計	31(17/14)	23(16/7)	2(2/0)	56(35/21)

※表内()書きは(相良行/浜岡行) ※バス停所在地による利用者

【路線の特性】

通勤・通学の利用が多い路線

- ・利用が多い停留所は、浜岡営業所、マックスバリュ、地頭方辻、相良本通となっている。
- ・高校生の利用が多い。そのため、相良本通での乗降が多い。
- ・平日は、朝夕の利用が多く、昼間は利用者は少ない傾向にある。

自主運行バスの運行への市の考え

- 市内の自主運行バスは、JRや乗継拠点に結ぶための重要な路線であり、継続的に路線の運行を図りたい。
- 路線の特性を見て、効率的な運行を検討する。
- 利用者の増加に繋がるよう、利用促進策に努める。
- コロナ禍により、利用者の減少により厳しい状況にあるが、交通事業者、関係市町等と協議していく。

議 事

(2) 令和5年度の運行に関する事項

② 自主運行バス路線等の運行について

イ デマンド乗合タクシー

利用状況

デマンド乗合タクシーの現状

(令和4年10月までの実績)

令和4年12月

地域振興課

基本的な運行内容

【利用可能者】

- 75歳以上の者
- 自動車運転免許非保有者
- 障がい者
- 要介護、要支援認定者
- 妊婦
- 市長が認めた者(一時負傷者等)

R4.12.1現在	登録者数		登録者数
さかべ号	93名	しずなみ・かわさき号	89名
かつまた号	114名	ほそえ号	76名
すげやま、はぎま号	161名	さがら ひがし号	69名
(すげやま号)	(73名)	さがら にし号	46名
(はぎま号)	(88名)		
じとうがた号	128名		
まきのはら号	103名		

【運行頻度】

- 週2日、日8便
※かつまた号は日10便
※まきのはら号は週3日(榛原地区、相良地区、区域内運行)、日6便(榛原地区、相良地区)

【特定施設】

- 基本的には、市内の病院、スーパー、公共施設、金融機関
※必要と認める場合は、病院のみ市外も指定(さかべ号…吉田町6病院を指定)
(じとうがた号…御前崎市5病院を指定)

【運賃】

- 概ねタクシー料金の1/4(バス料金を考慮)
- お試し乗車券、10回利用割引あり

運行状況(運行開始から令和4年10月まで)

■利用状況

名称	運行月数 (月)	累計					月平均	
		運行便数	稼働率	利用者数	実利用者数	乗合率 (人/車)	運行便数	利用者数
さかべ号	61	1,500便	32.8%	2,046人	56人	1.36	24.59便	33.54人
かつまた号	49	1,106便	25.0%	1,479人	51人	1.34	22.57便	30.18人
すげやま・はぎま号	19	663便	47.0%	1,130人	59人	1.70	34.89便	59.47人
(すげやま号)	26	412便	23.9%	656人	35人	1.59	25.23便	25.23人
(はぎま号)	14	55便	6.1%	58人	12人	1.05	4.14便	4.14人
じとうがた号	19	324便	23.8%	379人	22人	1.17	17.05便	19.95人
まきのはら号	19	251便	15.1%	385人	31人	1.53	13.21便	20.26人

すげやま号とはぎま号は、運行日、運行便数が同じであるため、令和3年4月から2つの号を統合し、「すげやま・はぎま号」として運行を開始した。運行内容については、既存の号と同様で運行する。

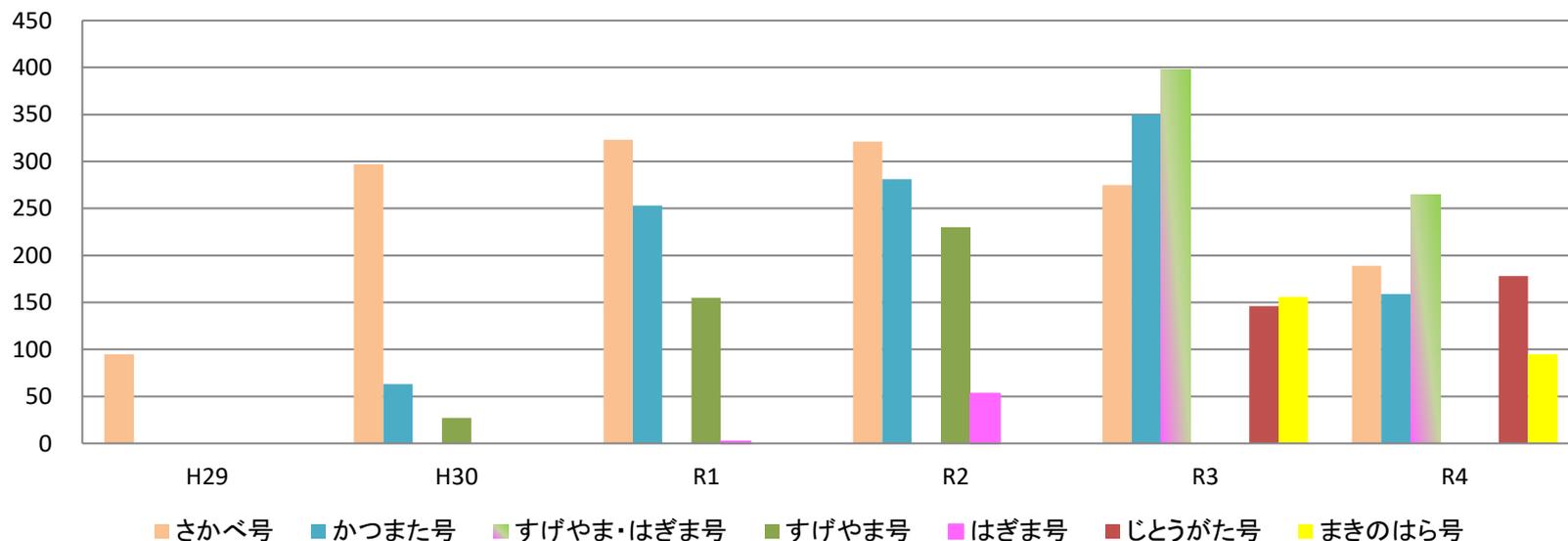
■収支状況

名称	累計				月平均		
	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	市負担額 (円)	収支率	運行経費 (円)	運賃収入 (円)	市負担額 (円)
さかべ号	3,250,270	919,750	2,330,520	28.3%	53,283	15,078	38,205
かつまた号	2,482,680	672,250	1,810,430	27.1%	50,667	13,719	36,948
すげやま・はぎま号	1,189,440	387,750	801,690	32.6%	62,602	20,408	42,194
（すげやま号）	867,351	206,650	660,701	23.8%	33,360	7,948	25,412
（はぎま号）	136,389	16,000	120,389	11.7%	9,742	1,143	8,599
じとうがた号	653,540	135,250	518,290	20.7%	34,397	7,118	27,278
まきのはら号	396,003	154,000	242,003	38.9%	20,842	8,105	12,737

運行回数

(回)

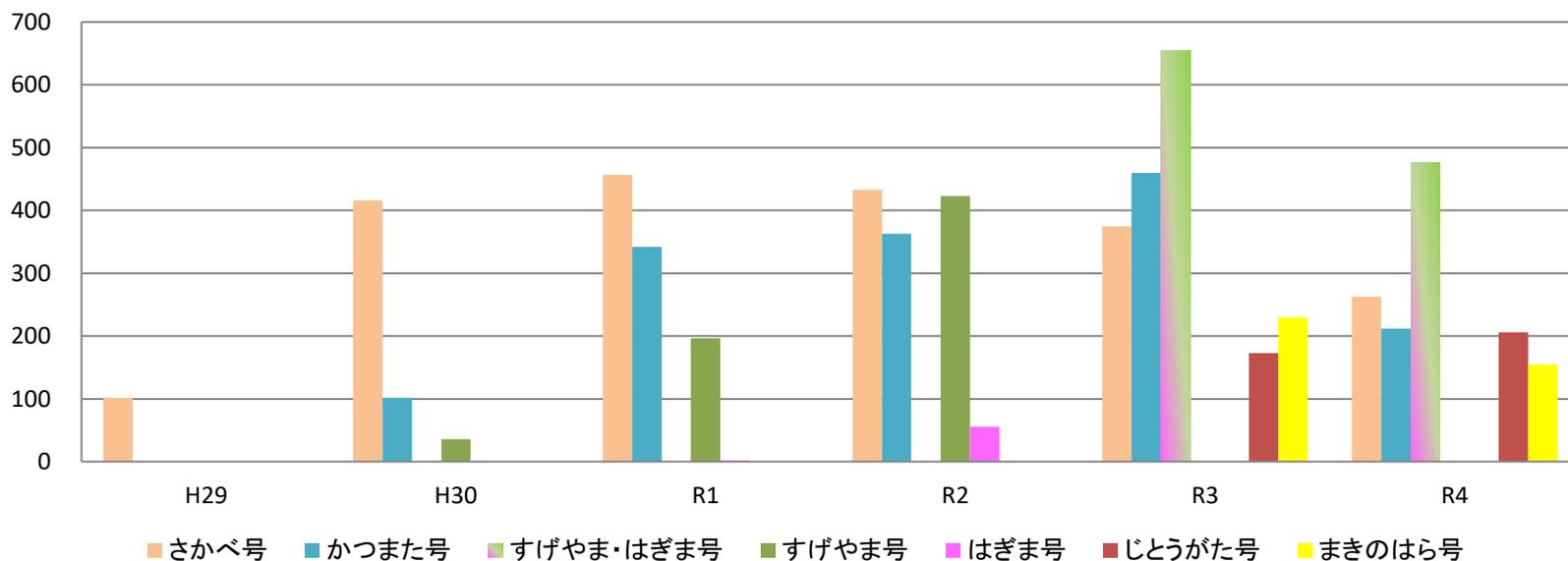
名称	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
さかべ号	95	297	323	321	275	189	1,500
かつまた号		63	253	281	350	159	1,106
すげやま・はぎま号					398	265	663
（すげやま号）		27	155	230			412
（はぎま号）			2	53			55
じとうがた号					146	178	324
まきのはら号					156	95	251
計	95	387	733	885	1,325	886	4,311



利用者推移(延人数)

(人)

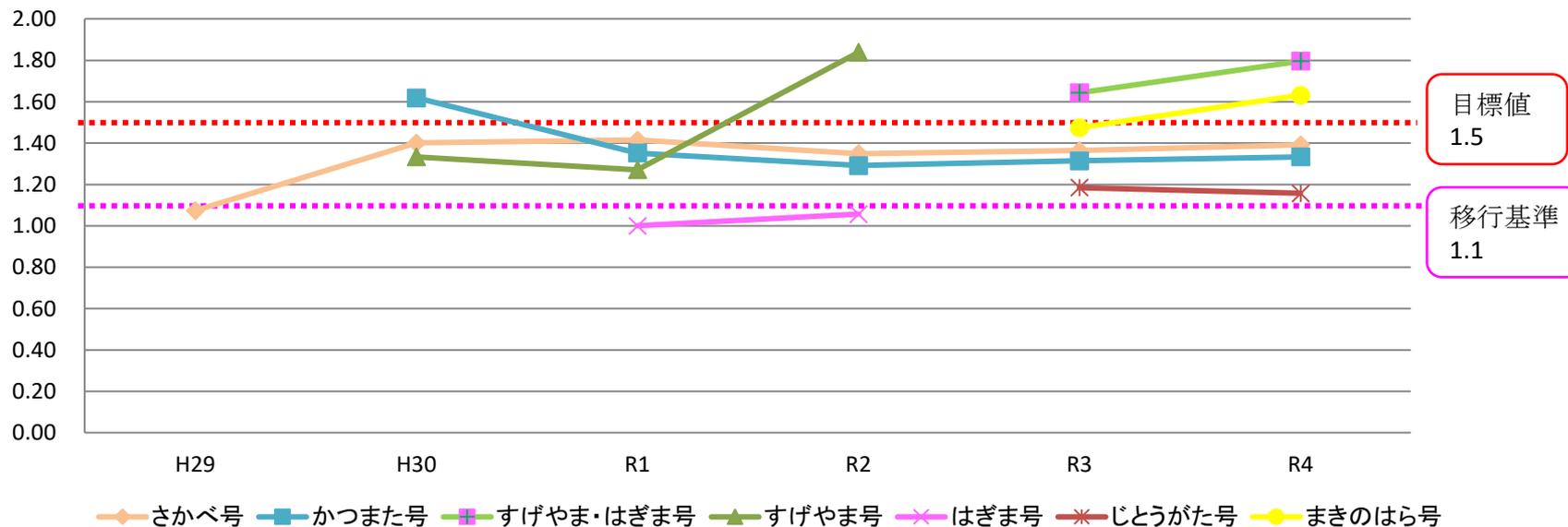
名称	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
さかべ号	102	416	457	433	375	263	2,046
かつまた号		102	342	363	460	212	1,479
すげやま・はぎま号					654	476	1,130
（すげやま号）		36	197	423			656
（はぎま号）			2	56			58
じとうがた号					173	206	379
まきのほら号					230	155	385
計	102	554	998	1,275	1,892	1,312	6,133



乗合率

(人/便)

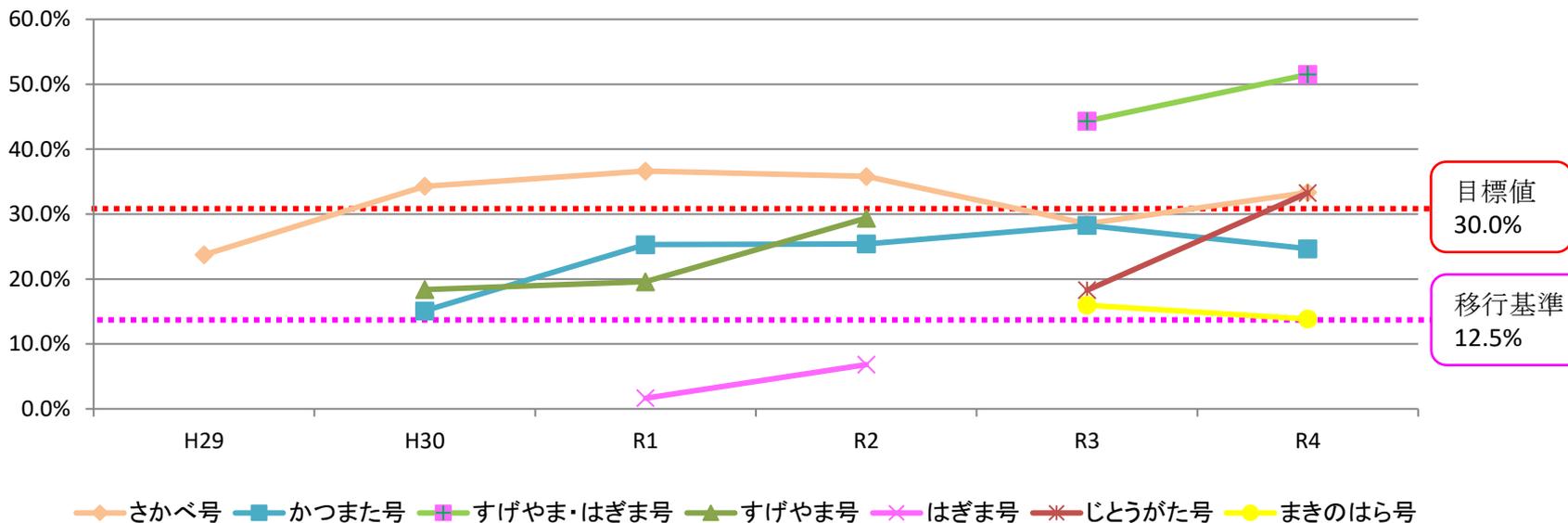
名称	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
さかべ号	1.07	1.40	1.41	1.35	1.36	1.39	1.36
かつまた号		1.62	1.35	1.29	1.31	1.33	1.34
すげやま・はぎま号					1.64	1.80	1.70
（すげやま号）		1.33	1.27	1.84			1.59
（はぎま号）			1.00	1.06			1.05
じとうがた号					1.18	1.16	1.17
まきのほら号					1.47	1.63	1.53
計	1.07	1.43	1.36	1.44	1.43	1.48	1.42



稼働率

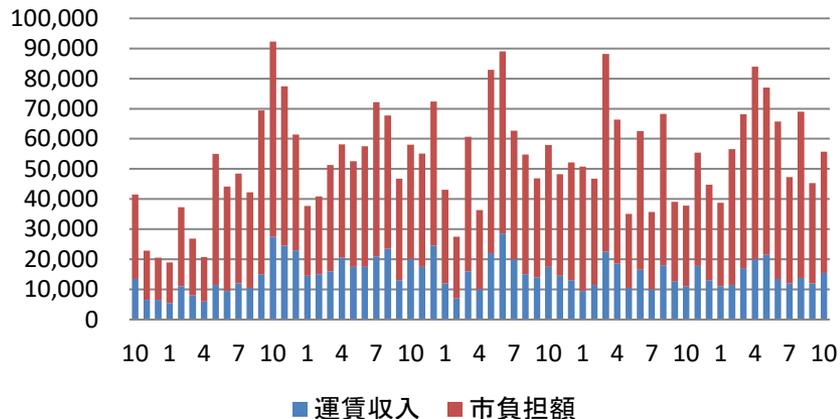
(%)

名称	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
さかべ号	23.7	34.3	36.6	35.8	28.5	33.3	32.8
かつまた号		15.1	25.3	25.4	28.3	24.7	25.0
すげやま・はぎま号					44.3	51.5	47.0
（すげやま号）		18.4	19.6	29.4			
（はぎま号）			1.7	6.8			
じとうがた号					18.3	33.3	23.8
まきのほら号					16.0	13.8	15.1
計	23.7	27.1	25.9	24.4	26.7	29.5	26.5

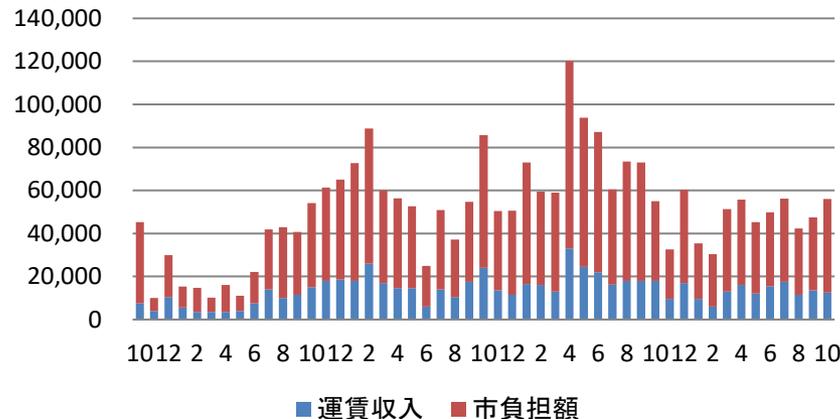


運行経費の内訳

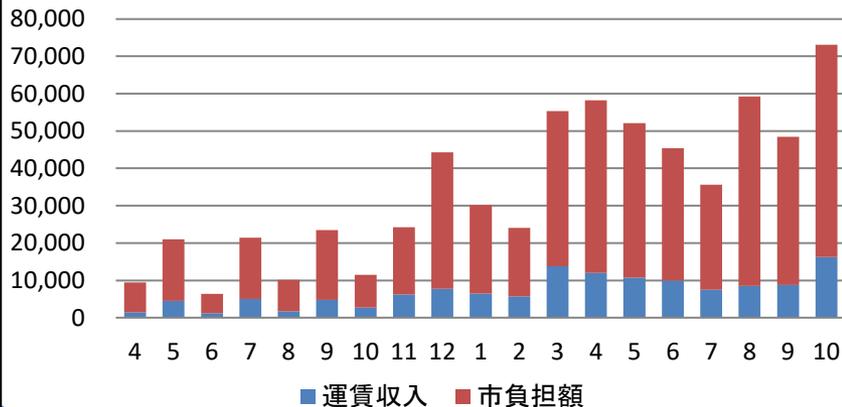
さかべ号(H29.10～)



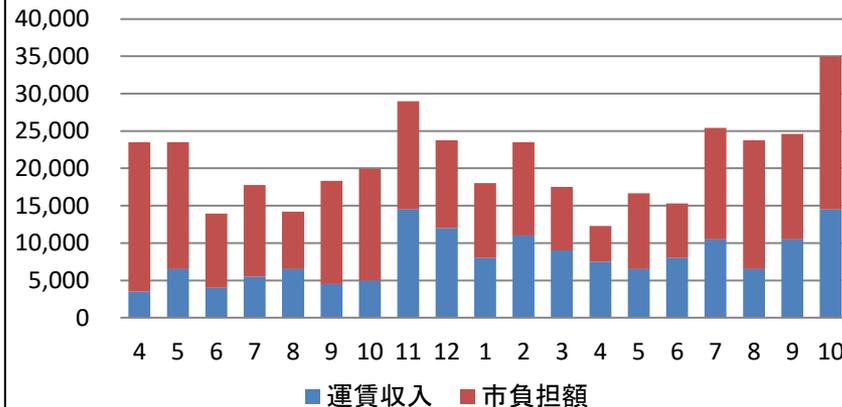
かつまた号(H30.10～)



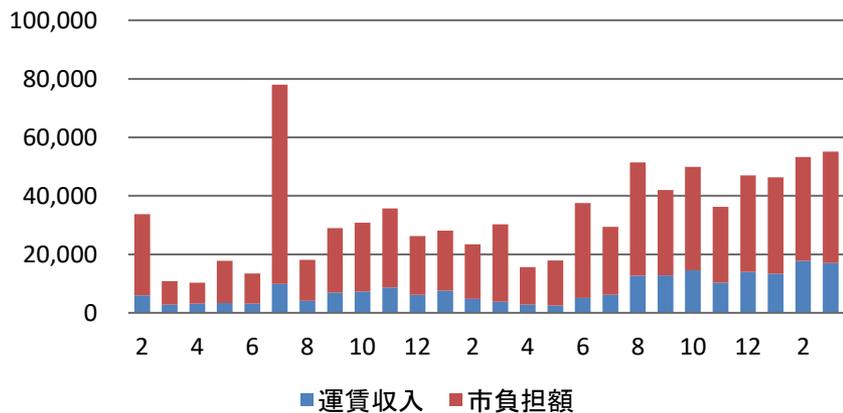
じとうがた号(R3.4～)



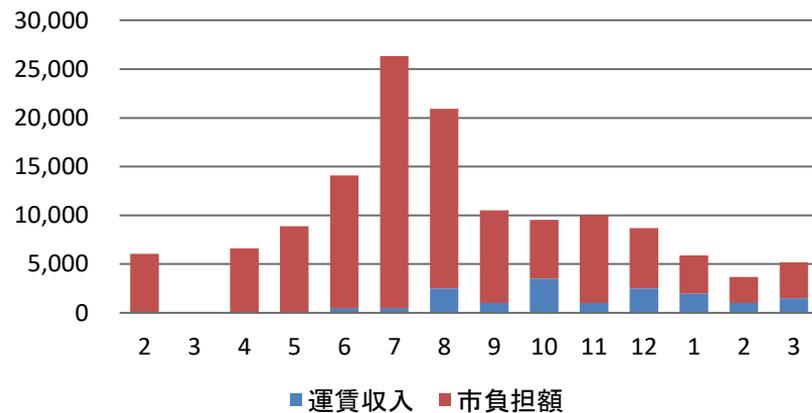
まきのはら号(R3.4～)



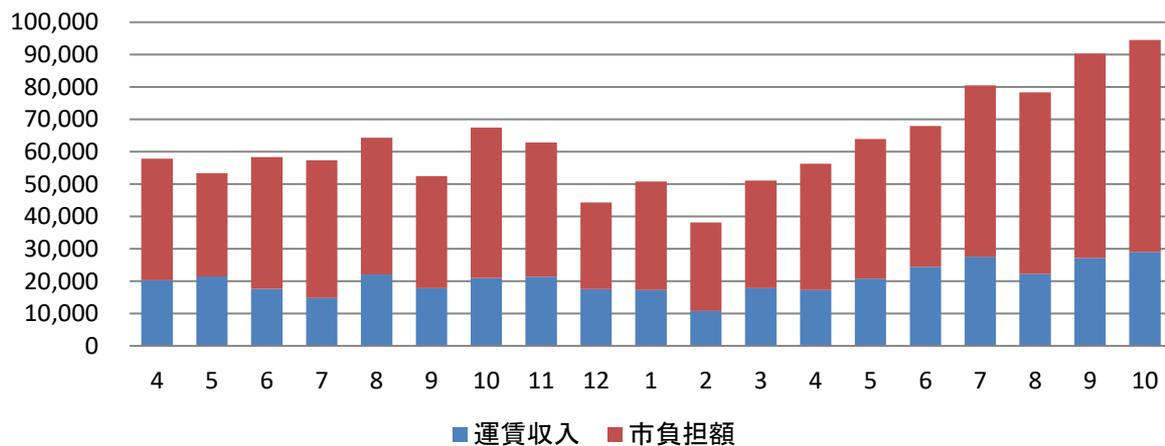
すげやま号 (H31.2~R3.3)



はぎま号 (R2.2~R3.3)

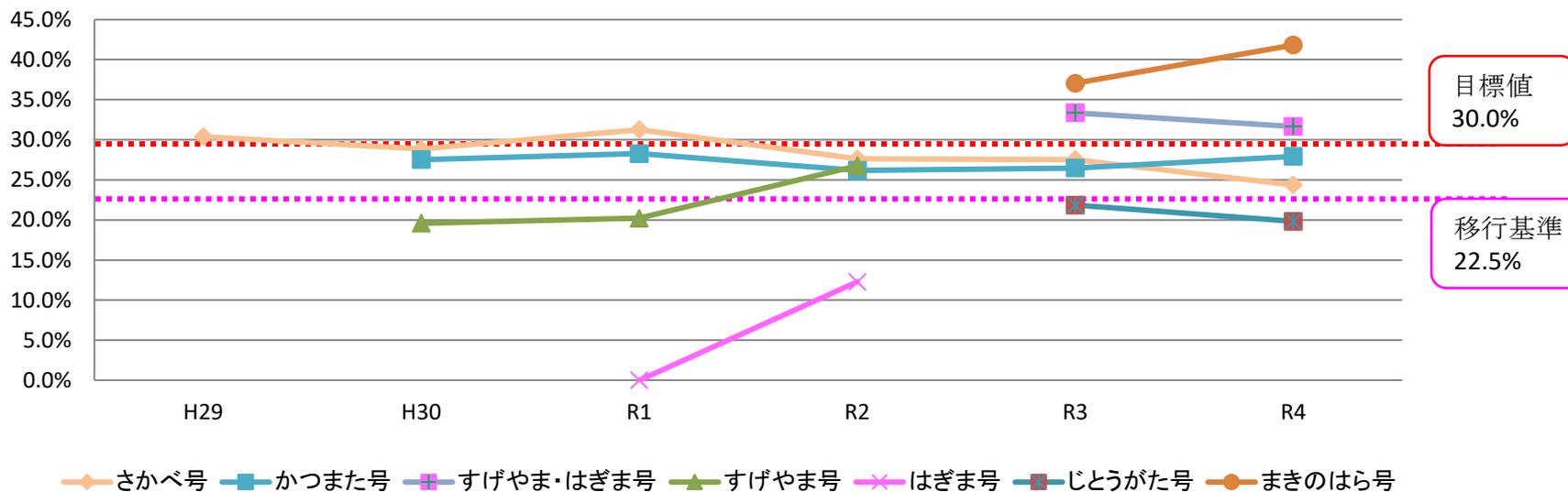


すげやま・はぎま号 (R3.4~)



収支率

名称	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
さかべ号	30.4	28.9	31.3	27.6	27.5	24.4	28.3
かつまた号		27.5	28.3	26.2	26.5	27.9	27.1
すげやま・はぎま号					33.4	31.7	32.6
（すげやま号）		19.6	20.2	26.8			23.8
（はぎま号）			0.0	12.3			11.7
じとうがた号					21.8	19.8	20.7
まきのほら号					37.0	41.8	38.9
計	30.4	28.1	27.7	25.9	29.0	27.7	27.8



事業評価

目標達成状況、アンケートの結果を検証し、試験運行期間終了3カ月前時点で、直近3カ月の利用状況で事業評価を行う。

主な指標		達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	運行地域の75歳以上の1/3以上	なし
	利用者数	3.6人/日以上	1.1人/日以上
	稼働率	30%以上	12.5%以上
	乗合率	1.5人/便以上	1.1人/便以上
費用効率	収支率	30%以上	22.5%以上
	1人当たり経費	1,460円以下	2,000円以下
	市負担額	1,520円/便以下	1,700円/便以下

	達成目標	本格運行移行基準
登録者数	運行地域の75歳以上の1/3以上	交通弱者対策のため、登録者数は考慮しない。
実績運行回数※ (計画運行回数×利用率)	8便/日×30%=2.4便	8便/日×12.5%=1.0便
利用者数 (実績運行回数×平均乗車人数)	2.4便×1.5人/便=3.6人/日	1.0便×1.1人/便=1.1人/日
稼働率 (実績運行回数/計画運行回数)	30% 国補助金交付要件	12.5%
乗合率 (利用者数/総実績運行回数※)	1.5人 県内デマンド運行平均	1.1人 県補助金交付要件
収支率 (運賃収入/運行経費)	(500円×1.5人×0.9※)/2,200円=30%	(500円×1.1人×0.9※)/2,200円=22.5%
1人当たり経費 (運行経費※/利用者数)	2,200円/1.5人=1,466円	2,200円/1.1人=2,000円
市負担額 (運行経費－運賃収入)	2,200円－675円=1,525円/便	2,200円－495円=1,705円/便

※実績運行回数:複数配車でも1とした実績運行回数

※総実績運行回数:総ての運行した回数(複数配車の総数)

※0.9:お試し乗車券、無料券の配布による運賃収入の減少による。

※運行経費:総実績運行回数の経費

さかべ号

【運行開始】 平成29年10月(試験運行)・・・道路運送法第21条

令和2年4月(本格運行)・・・道路運送法第4条

【運行日】 火曜日、木曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に榛原地区、一部相良地区、吉田町

【料金】 区域内250円、榛原・吉田500円、相良1,000円

【運行実績】 利用者:2,046人(令和4年10月末まで)

行き先区分	利用者数
静波	281 (13.7%)
細江	1,578 (77.1%)
川崎	0 (0.0%)
勝間田	5 (0.2%)
牧之原	0 (0.0%)
坂部	61 (3.0%)
相良	7 (0.3%)
吉田	114 (5.6%)
計	2,046 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	1,438 (70.3%)
スーパー	465 (22.7%)
公共施設	123 (6.0%)
金融機関	20 (1.0%)
計	2,046 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
細江	病院	藤本クリニック	501
細江	病院	榛原総合病院	346
静波	病院	石井内科皮膚科医院	166
細江	スーパー	ほうせん館	136
細江	病院	玉井整形外科医院	128
細江	スーパー	ピアゴ榛原店	117
細江	スーパー	カネハチ榛原店	101
細江	病院	石井眼科医院	93
細江	スーパー	KOファンモール	62
坂部	公共施設	富士山静岡空港	56

かつまた号

【運行開始】 平成30年10月(試験運行)・・・道路運送法第21条

令和3年4月(本格運行)・・・道路運送法第4条

【運行日】 水曜日、金曜日

【運行便数】 日10便

【運行範囲】 主に榛原地区、一部相良地区

【料金】 区域内250円、榛原500円、相良1,000円

【運行実績】 利用者:1,479人(令和4年10月末まで)

行き先区分	利用者数
静波	517 (35.0%)
細江	855 (57.8%)
川崎	11 (0.7%)
勝間田	13 (0.9%)
牧之原	83 (5.6%)
坂部	0 (0.0%)
相良	0 (0.0%)
計	1,479 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	994 (67.2%)
スーパー	401 (27.1%)
公共施設	66 (4.5%)
金融機関	18 (1.2%)
計	1,479 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
細江	病院	榛原総合病院	256
静波	病院	石井内科皮膚科医院	158
細江	病院	藤本クリニック	158
細江	スーパー	ピアゴ榛原店	124
静波	スーパー	カネハチ榛原店	124
細江	病院	柴田歯科医院	122
細江	病院	みどり歯科医院	62
牧之原	病院	はいばらクリニック	46
静波	スーパー	バロー静波店	39
静波	スーパー	アルト静波店	38

すげやま号

【運行開始】 平成31年2月(試験運行)・・・道路運送法第21条

【運行日】 火曜日、金曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内250円、相良350円、萩間・牧之原・地頭方・片浜650円
榛原1,000円

【運行実績】 利用者:656人(令和3年3月末まで)

※令和3年4月から、「はぎま号」と統合し、「すげやま・はぎま号」として運行

行き先区分	利用者数
相良市街地	566 (86.3%)
菅山	50 (7.6%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	40 (6.1%)
計	656 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	404 (61.6%)
スーパー	222 (33.8%)
公共施設	30 (4.6%)
金融機関	0 (0.0%)
計	656 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
相良市街地	病院	堀口外科医院	212
相良市街地	スーパー	マム相良店	130
相良市街地	スーパー	スーパーラック相良店	79
相良市街地	病院	サガラ眼科	56
菅山	病院	渡辺内科医院	45
相良市街地	病院	廣瀬医院	24
榛原	病院	榛原総合病院	20
相良市街地	病院	山本歯科医院	20
榛原	公共施設	富士山静岡空港	18
相良市街地	病院	川田歯科医院	9

はぎま号

【運行開始】 令和2年2月(試験運行)・道路運送法第21条

【運行日】 火曜日、金曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内300円、相良・牧之原500円、地頭方・片浜750円
榛原1,000円

【運行実績】 利用者:58人(令和3年3月末まで)

※令和3年4月から、「すげやま号」と統合し、「すげやま・はぎま号」として運行

行き先区分	利用者数
相良市街地	32 (55.2%)
菅山	0 (0.0%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	26 (44.8%)
計	58 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	49 (84.5%)
スーパー	3 (5.2%)
公共施設	6 (10.3%)
金融機関	0 (0.0%)
計	58 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
榛原	病院	榛原総合病院	20
相良市街地	病院	廣瀬医院	13
相良市街地	病院	渡辺内科医院	9
相良市街地	病院	堀口外科医院	3
榛原	公共施設	静波海岸入口(バス停)	3
相良市街地	病院	渥美医院	2
相良市街地	スーパー	ウエルシア菅ヶ谷店	2
相良市街地	病院	サガラ眼科	2
榛原	公共施設	市役所榛原庁舎	1
榛原	公共施設	総合健康福祉センターさざんか	1

すげやま・はぎま号

【運行開始】 令和3年4月(試験運行)・・・道路運送法第21条
令和4年4月(本格運行)・・・道路運送法第4条

【運行日】 火曜日、金曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内250円、榛原1,000円
菅山地区の方:相良350円、萩間・牧之原・地頭方・片浜650円
萩間地区の方:相良・牧之原500円、地頭方・片浜750円

【運行実績】 利用者:1,130人(令和4年10月末まで)

行き先区分	利用者数
相良市街地	1,012 (89.6%)
菅山	97 (8.6%)
片浜	2 (0.2%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	0 (0.0%)
榛原	19 (1.7%)
計	1,130 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	584 (51.7%)
スーパー	456 (40.4%)
公共施設	66 (5.8%)
金融機関	24 (2.1%)
計	1,130 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
相良市街地	病院	堀口外科医院	276
相良市街地	スーパー	スーパーラック相良店	201
相良市街地	スーパー	マム相良店	190
菅山	病院	渡辺内科医院	90
相良市街地	病院	廣瀬医院	68
相良市街地	スーパー	KOマート相良店	59
相良市街地	病院	ファミリー歯科	48
相良市街地	病院	サガラ眼科	44
相良市街地	公共施設	図書交流館いこっと	39
相良市街地	病院	渥美医院	31

じとうがた号

【運行開始】 令和3年4月(試験運行)・道路運送法第21条

【運行日】 月曜日、木曜日

【運行便数】 日8便

【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区

【料金】 区域内250円、相良500円、御前崎500円、萩間・片浜750円、榛原1,000円、空港1,500円

【運行実績】 利用者:379人(令和4年10月末まで)

行き先区分	利用者数
相良市街地	120 (31.7%)
菅山	0 (0.0%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	0 (0.0%)
地頭方	184 (48.5%)
牧之原	0 (0.0%)
御前崎地区	46 (12.1%)
榛原	29 (12.7%)
計	379 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	252 (66.5%)
スーパー	83 (21.9%)
公共施設	29 (7.7%)
金融機関	15 (4.0%)
計	379 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
地頭方	スーパー	新鮮市場ジョイ	60
地頭方	病院	藤原整形外科	49
相良市街地	病院	大角歯科医院	39
御前崎地区	病院	おまえざき痛みのクリニック	38
地頭方	病院	酒井内科医院	33
榛原	病院	榛原総合病院	27
地頭方	公共施設	地頭方原子力防災センタージーボ	20
相良市街地	病院	渡辺内科医院	17
地頭方	病院	グリーン歯科クリニック	13
相良市街地	病院	サガラ眼科	13

まきのはら号

- 【運行開始】 令和3年4月・道路運送法第79条
- 【運行日】 月曜日(相良行)、金曜日(榛原行)、火曜日・木曜日(区域内)
- 【運行便数】 日6便(相良行、榛原行のみ)
- 【運行範囲】 相良地区、榛原地区
- 【料金】 区域内250円、勝間田・萩間350円、相良・片浜・榛原・坂部500円
地頭方1,000円
- 【運行実績】 利用者:385人(令和4年10月末まで)

行き先区分	利用者数
相良市街地	118 (30.6%)
菅山	0 (0.0%)
片浜	0 (0.0%)
萩間	2 (0.5%)
地頭方	0 (0.0%)
牧之原	2 (0.5%)
榛原市街地	263 (68.3%)
計	385 (100.0%)

施設区分	利用者数
病院	206 (53.5%)
スーパー	86 (22.3%)
公共施設	79 (20.5%)
金融機関	14 (3.6%)
バス停	0 (0.0%)
計	385 (100.0%)

行き先区分	施設区分	乗降場所	利用者数
榛原市街地	公共施設	牧之原警察署	52
榛原市街地	病院	石井内科皮膚科医院	50
相良市街地	病院	堀口外科医院	47
榛原市街地	病院	榛原総合病院	39
相良市街地	病院	相良歯科クリニック	36
榛原市街地	病院	みどり歯科	20
榛原市街地	スーパー	KOマートファンモール店	19
相良市街地	スーパー	スーパーラック相良店	19
榛原市街地	スーパー	カネハチ榛原店	15
榛原市街地	スーパー	ドン・キホーテ	14

しずなみ・かわさき号

- 【運行開始】 令和4年11月(試験運行)・・・道路運送法第21条
- 【運行日】 月曜日、金曜日
- 【運行便数】 日8便
- 【運行範囲】 主に榛原地区、一部相良地区
- 【料金】 区域内250円、細江・片浜350円、坂部・牧之原500円、相良600円、萩間1,000円

ほそえ号

- 【運行開始】 令和4年11月(試験運行)・・・道路運送法第21条
- 【運行日】 火曜日、木曜日
- 【運行便数】 日8便
- 【運行範囲】 主に榛原地区、一部相良地区
- 【料金】 区域内250円、静波・川崎350円、片浜・坂部・牧之原500円、相良700円、萩間1,000円

さがら ひがし号

- 【運行開始】 令和4年12月(試験運行)・・・道路運送法第21条
- 【運行日】 火曜日、金曜日
- 【運行便数】 日8便
- 【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区
- 【料金】 相良地区の方: 区域内250円、片浜・菅山350円、地頭方・萩間500円、
静波600円、細江700円、空港1,500円
片浜地区の方: 区域内250円、相良・静波350円、細江500円、
菅山・地頭方・萩間650円、空港1,000円

さがら にし号

- 【運行開始】 令和4年12月(試験運行)・・・道路運送法第21条
- 【運行日】 月曜日、水曜日
- 【運行便数】 日8便
- 【運行範囲】 主に相良地区、一部榛原地区
- 【料金】 区域内250円、片浜・菅山350円、地頭方・萩間500円、
静波600円、細江700円、空港1,500円

議 事

(2) 令和5年度の運行に関する事項

③じとうがた号の現状、本格運行への
検討

「じとうがた号」の現状、本格運行への検討

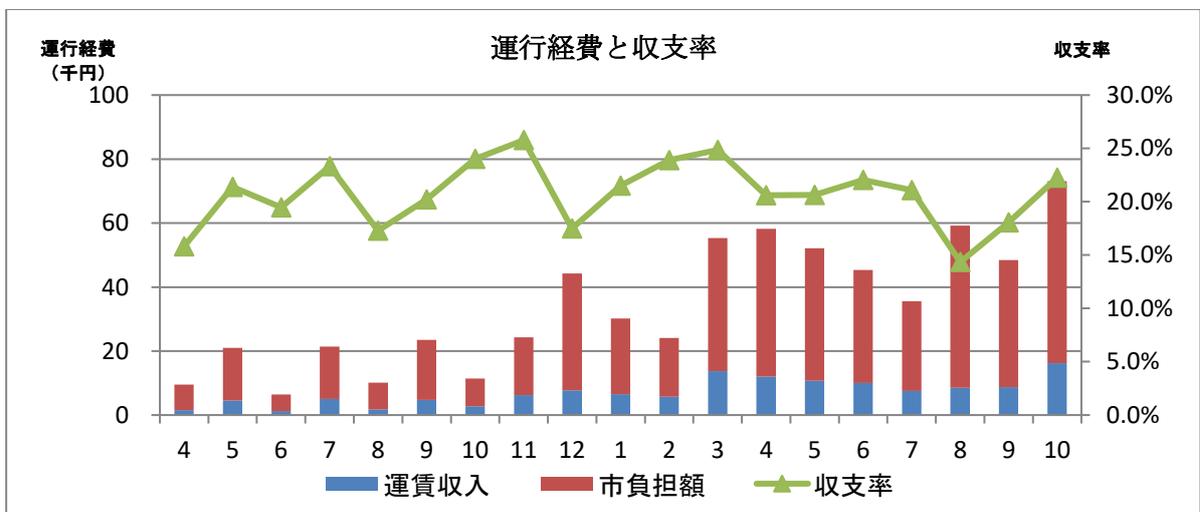
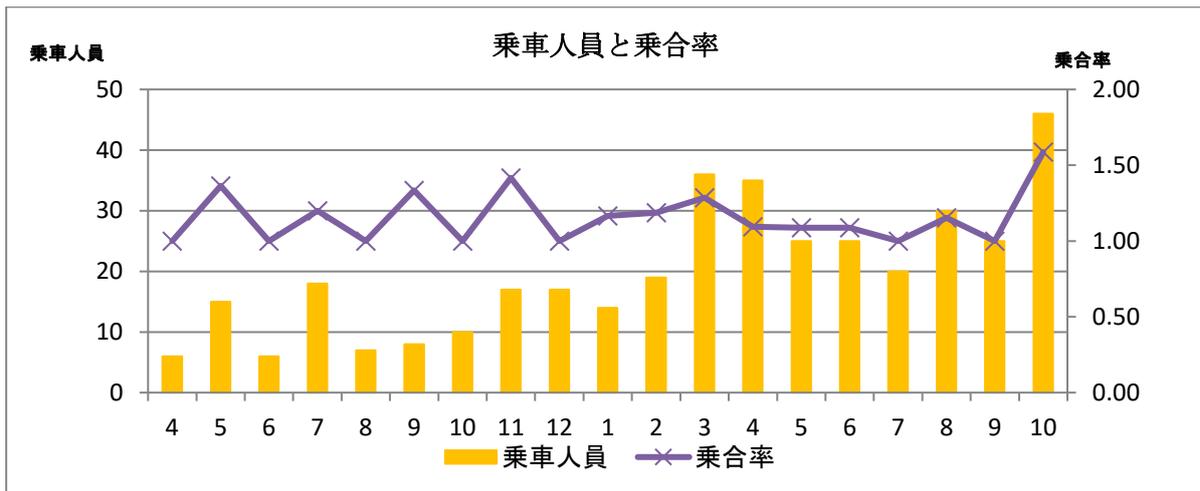
【試験運行期間】 第1期 令和3年4月～令和4年3月
 第2期 令和4年4月～令和5年3月

【試験運行期間中の取組み】

実施項目	実施時期
アンケートの実施	令和3年9月
特定施設の追加（御前崎市）	令和4年4月
免許返納無料券配布（12枚）	－（運行開始時反映）
多利用者への無料券配布（10回利用で1枚）	－（運行開始時反映）

【利用状況】

	R3(R3.4-R4.3)		R4(R4.4-R4.10)		累計	
	利用者数	乗合率	利用者数	乗合率	利用者数	乗合率
じとうがた号	173	1.18	206	1.16	379	1.17



【利用施設】（利用回数の多い上位 10 施設）

目的地（往）	人数	出発地（復）	人数
藤原整形外科	49	新鮮市場ジョイ	52
酒井内科医院	28	大角歯科医院	19
おまえざき痛みのクリニック	21	おまえざき痛みのクリニック	17
大角歯科医院	20	榛原総合病院	12
榛原総合病院	15	ジーボ	10
グリーン歯科クリニック	12	渡辺内科医院	7
渡辺内科医院	10	スーパーラック相良店	6
ジーボ	10	酒井内科医院	5
サガラ眼科	9	フードマーケット・ママ相良店	5
新鮮市場ジョイ	8	KO マート相良店	4

【現状】

- ・利用する人は増加傾向にあり、実利用者も増えてきている。
- ・利用者数が多い施設（藤原整形外科、新鮮市場ジョイ、酒井内科医院、ジーボ）は区域内施設となるが、それ以外は地頭方区域外である。
- ・地頭方地区は市の南部に位置しており、相良市街地や榛原病院、御前崎市への移動は距離があるため運行経費は増加する。
- ・このことから運賃収入も増加するが、それ以上に運行経費が増加することから収支率や1台あたりの市負担額は増加していく。
- ・令和4年9月に、最も利用者数が多かった藤原整形外科の閉院及び新鮮市場ジョイの閉店があった。この特定施設を利用していた利用者は、代替えとして相良市街地のスーパーや医療機関、御前崎地区の医療機関へ移動している。
- ・地元の人も地元内のスーパーと医療機関が無くなり困っている。（これまで徒歩で行けていたが、遠方への移動をしなければ行けなくなってしまったこと）

【今後の検討案】

①試験運行期間の延長

第3期 令和5年4月～令和6年3月

②延長内容と理由

- ・内容：「スーパーラック御前崎店」を特定施設として臨時的に追加
- ・理由：市外のスーパーは市外企業であることから、現時点では特定施設としていないが、この施設については本店が牧之原市内にあること、地頭方地区の住民の多くは御前崎市も生活圏としていること、また、この特定施設は距離的には相良市街地内のスーパーへ行くよりも近いことから、臨時的に追加し、利用者の状況の変化を確認する。

③今後の予定

- ・施設や御前崎市との調整、公共交通会議での承認

【現時点での事業評価】

(本格運行への評価基準) 下記のとおり

主な指標			達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	R4.4 現在の 75 歳以上の人数：765 人	運行地域の 75 歳以上の 1/3 以上 (255 人)	なし
	利用者数	稼働した日の利用者数	3.6 人/日以上	1.1 人/日以上
	稼働率	計画に対する運行比率	30%以上	12.5%以上
	乗合率	1 便あたりの乗車人数	1.5 人/便以上	1.1 人/便以上
費用効率	収支率	経費に対する運賃	30%以上	22.5%以上
	1 人あたり経費	1 人あたりの経費	1,466 円/人以下	2,000 円/人以下
	1 台あたり市負担額	1 便あたりの市負担額	1,540 円/便以下	1,705 円/便以下

【直近3カ月 (R4年8月～R4年10月) の実績】

主な指標		実績値	達成目標	本格運行移行基準
利用状況	登録者数	123 人※	×	—
	利用者数	4.59 人/日 (101 人/22 日)	○	○
	稼働率	34.9% (67 回/192 回)	○	○
	乗合率	1.26 人 (101 人/80 便)	×	○
費用効率	収支率	20.9% (37,750 円/180,740 円)	×	×
	1 人あたり経費	1,790 円 (180,740 円/101 人)	×	○
	1 台あたり市負担額	1,787 円 (142,990 円/80 便)	×	×

※令和4年11月1日現在

※本格運行移行基準において、地域性を考慮した見直しも検討していく。